

計 報

謹んで哀悼の意を表し、ご冥福をお祈り申し上げます。(平成31年4月30日までにご連絡をいただいた方々)

回生	氏 名	死亡年月日	回生	氏 名	死亡年月日	回生	氏 名	死亡年月日	回生	氏 名	死亡年月日
32	平林 保雄	2013/8/21	46	長田 源弘	2018/2/	50	久保 文人	2018/9/13	60	東城 勇	2019/4/5
37	両角 鉄象	10 年前位	46	大和 武美	2018/1/10	50	白川 栄一	2016/9/9	60	野崎 年彦	2016/9/7
38	金丸 寿男	2019/1/9	46	関 八千穂	2018/3/15	50	野口 健児	2018/9/4	60	益田 英之	2018/1/7
39	井上 村吉	2016/3/8	46	武井 清六	2018/4/26	51	河西 利雄	2017/10/23	61	飯田 康人	2016/3/1
39	藤森 久雄	2018/5/4	46	武井 敏男	2018/9/12	51	金子 隆一	2018/5/13	61	藤森 幹仁	2016/2/15
40	伊藤 幸雄	2015/8/23	46	中山 兼徳	2016/12/24	51	古村 昌平	2019/2/9	62	赤羽 賞一	2017/6/22
40	小口 多聞	2019/1/14	46	濱 幸雄	2017/6/7	51	小川 景司	不明	62	小沢 好邑	2018/12/7
40	五味 雅	2014/2/16	46	松原小一郎	2018/1/13	51	藤森 晃	2018/2/20	62	増澤 廣志	2018/9/18
40	野池 敏雄	2017/6/29	47	伊藤 岩廣	2018/11/25	51	矢崎 齊男	2019/2/1	62	丸茂 幸男	2015/4/28
40	小口 克家	不明	47	今井 一之	2015/6/7	52	土橋 光廣	2018/8/6	62	米沢 節夫	2017/3/9
40	松村 利廣	2017/12/15	47	小林 幾美	不明	52	永澤 俊是	2018/11/4	63	鮎澤 純史	2018/7/28
41	小口 俊弘	2017/11/15	47	榊原 清吉	2018/5/2	52	堀田 満	2019/1/4	63	鮎澤 文雄	2017/11/8
41	長谷川福柄	不明	47	関 守雄	2018/5/21	55	小口 晶弘	2017/1/27	65	牛山 洋一	2018/1/26
42	井上 彦次	2018/8/9	47	前島 辰弘	2018/9/2	55	金子 孝	2016/6/26	65	坂本 洋夫	2018/11/20
42	河西 計介	2018/1/26	48	板井 道生	2017/7/14	56	市川 一雄	2019/4/17	66	石田 伸男	2017/12/14
42	小池 作衛	2016/12/31	48	川村 豊	2017/10/29	56	笹岡 修一	2019/4/10	67	石原 昇	2018/12/31
43	鮎澤 進	2016/11/6	48	久保 方宏	2017/11/30	56	淵上 良子	2018/5/6	67	寺島 毅	不明
43	今井五十二	2015/3/1	48	小林澄三郎	2017/10/30	57	久保大次郎	2018/2/14	67	山本 金男	2017/9/15
43	北澤 謙吾	Feb-18	48	斉藤 順三	2018/10/23	57	高橋 長幹	2017/1/28	68	矢崎 和広	2019/4/5
43	小松 昌平	2018/12/14	48	溝口源三郎	2016/12/26	57	花岡 正季	2018/2/2	73	永井 孝	2018/1/28
44	赤羽 喜夫	2017/7/7	49	青島 一郎	2018/8/13	57	藤森 基弘	2018/10/24	74	小泉 史憲	2017/12/23
44	江口 秀男	2017/5/18	49	上條 齊	2017/2/22	58	有賀 四郎	2016/2/26	77	小田内 進	2017/9/8
44	林 國雄	2018/2/13	49	川窪 舜助	2017/5/11	58	上島 一夫	2010/9/30	79	林 治	2016/ /
44	翠川 修	2017/11/6	49	後藤 隆	2017/12/31	58	高橋 脩一	2017/5/18	91	久保 秀明	2017/7/22
44	宮本 裕	不明	49	高尾 利数	2018/5/6	58	花岡 孝次	2018/11/12	91	小林 明生	2018/10/15
45	川原田 裕	2016/10/14	49	平林 鎮夫	2010/5/8	59	朝倉 周一	2018/2/23	91	五味 大仁	2015/12/28
45	矢島 利一	2017/10/18	49	藤森 英一	2018/2/1	59	伊東 知夫	2017/10/26	117	村上 英駿	2018/5/30
45	柳平 泰秀	2017/11/7	50	井出 昭	2019/1/21	59	田中 虔一	2018/3/18			
46	小川 正	2018/5/6	50	木村 政人	2017/7/22	60	近藤 信也	2017/9/10			

事 務 局 だ よ り

◎前同窓会長矢崎和広様(68回生)が、去る4月5日に逝去されました。矢崎様は、茅野市長(1995～2007年)、県教育委員長(2008～2012年)、同窓会長(2014～2017年)の要職を歴任し、中高一貫教育の導入・推進し、諏訪清陵高校120周年記念事業(2015年)を盛大に挙行して頂きました。改めて哀悼の意を表します。

◎昨年4月の下旬に亡くなられた、笠原文武様(諏訪市・60回生)のご遺族の方から、「遺志金」を頂き、有効活用を検討していましたが、高校生と附属中学生の生徒の年一回、10年間にわたり「ブラッシング指導料」の費用として活用し、遺志金特別会計を設けて行きたいと思います。

◎同窓会報44号(昨年度)の計報欄に事務局の手違いで「50回生 白川栄一 2016/9/9」と掲載しなければならないところを、「52回生 白川太一 2016/9/9」で掲載してしまい、白川太一様及び関係される方々に対しまして、多大なご迷惑をお掛けしまして誠に申し訳ございませんでした。お詫び申し上げます。

編 集 後 記

就職・結婚・子育てと、私達86回生の「平成」は、今の生活の土台となる出来事が詰まった時代でした。これから始まる「令和」では、職場や地域で今以上に中核世代として、そして「2030年」には高齢者の入口を迎える世代として生きていくことになります。そんな私達が時代の「節目」に当番幹事を仰せつかり、自身を省みる機会をいただけたことは幸いでした。

会報作成にあたり、多くの皆様方から原稿や激励のお言葉をお寄せいただきました。学年会短信では大正・昭和・平成・令和と4時代を生き抜く45回生、戦時中に私達とは全く異なる

げます。白川太一様は、昨年10月23日に開催された母校の「諏訪湖一周マラソン大会」に高齢の85歳で参加し、見事に完走されました。益々のご活躍を期待いたします。

◎平成26年度に清陵高附属中学校が開校し、第一期生がこの春高校3年生になり、いよいよ大学受験を迎えます。最近の傾向として「医学部」を志望する生徒が多いとのこと。

◎121回生・124回生(昨年度入学生)が男子より女性の方の人数が逆転して多くなってきております。これからもその傾向が続くものと思われまます。同窓会の本部・各支部での対応が急がれます。女性の参加しやすい環境や運営をお願いします。女性部の役員の方々が全国各支部を廻り、組織化・活性化を目指して奔走しております。皆様のご協力をお願いします。

◎事務局

TEL/FAX : 0266-58-0356

E-mail : dousoukai@suwaseiryu.jp

ホームページ : <http://www.suwaseiryu.jp/>

事務局長：矢澤博(69回) 月・木(10:00-16:00) 原則勤務

携帯電話：090-3312-1469

学生時代を過ごされた48回生・49回生のご寄稿もございました。また独自の活動内容や雰囲気の支部活動にも触れさせていただきました。想像以上に、清陵同窓会は多様な同窓生の集合体でした。この多様性に秘められた力は、「令和」という未知の時代に大きな可能性をもたらすものと信じます。同窓生の皆様方、会報作成にご協力いただき誠にありがとうございました。

(会報編集担当：86回生

宮下真美 松澤祐介 小林浩一 太田博久)

清陵同窓会報

自反而縮雖千萬人吾往矣

第 45 号 発行：諏訪清陵高校同窓会 発行人：同窓会長 中村 博 編集担当：第 86 回生(昭和 55 年入学)
同窓会事務局：〒 392-8548 長野県諏訪市清水 1-10-1 TEL : 0266-58-0356

2030年の諏訪を語り合い、 デザインしてみよう

～お互いの多様性を楽しみながら～

元号が改まって最初の同窓会総会。今年は同窓生同士が「多様性を楽しみ」、新しい時代の幕開けに、一緒に未来を考えることにチャレンジしたいと思います。

清陵は一人ひとりの違い「多様性」をずっと大切にしてきました。「自反而縮雖千萬人吾往矣」は個の存在を何より尊重しようとの教えでもありました。

そんな清陵の同窓会だからこそ、同窓生同士がもっとお互いを知り、世代を超えて違いを認めぶつけ合い、新しい時代に向けた「何か」を生み出すきっかけづくりをしてみたいのです。

人口減少やテクノロジーの発展等により、益々激しく変化する時代に直面する私たち同士が「諏訪の未来」を語り合う場をつくります。

2019 年度 定期総会のご案内

令和元年6月29日(土) 会場：ホテル紅や(諏訪市湖岸通り2-7-21)

定期総会 … 午後1時半より

①平成30年度会務・会計報告

②2019年度事業計画・予算案審議

③その他

「諏訪の未来」を語り合う

キーノートスピーチ&“清陵カフェ” … 午後3時より

懇 親 会 … 午後5時より

会費：男女共に5,000円

102回生(39歳)以下の学年 2,500円

懇親会チケットは当番幹事86回生、各地区支部、学年幹事まで。当日受付も可。

総会会場隣りに、在校生活動紹介を掲示しています。是非ご覧ください。

諏訪清陵高校同窓会長 中村博(幹事86回生 次年度幹事87回生 サブ幹事96回生・106回生)



～長期的視点で最初のハードルを～

同窓会長 中村 博 (72回生)

会員の皆様方には、日頃から母校の発展に対しまして、深いご理解とご支援をいただいておりますことを厚く御礼申し上げます。

清陵の中高一貫教育もスタートして、6年が経ちました。

来年は附属中学の一期生が清陵高校を卒業し、いよいよ最初のハードルである大学受験を迎えます。大学進学だけが全てではありませんが、一つの真価を問われる最初のステージに入ったと認識しています。

清陵の伝統の輝きを取り戻し、名実ともに存在感のある学校になって欲しいと願っております。

又現在清陵高校は、一学年の生徒数の男女比率がほぼ半々の時代に入っております。同窓会においても女性が大勢力です。ですから、従来方式の同窓会では中々女性に参加してもらえません。

そこで、昨年の定期総会におきまして、正式に同窓会に女性部を立ち上げました。まずは、総勢で5,000人になろうとする清陵女子のネットワーク作りだと思っております。現在女性部の役員が中心となり精力的に活動を始めております。支部幹事、学年幹事の選任など組織作りが進んでおります。皆さんのご理解とご支援をよろしくお願い致します。

戦後日本は、高度経済成長を経て、物質的には十分豊かになりました。ですから、これからはこれ以上の物質的豊かさを求めるのではなく、人間の、そして社会の真の豊かさとは何か、人間の幸せとは何かを考え直す時期がきているのではないのでしょうか。そして日本はそれを世界に示す立場にあるのではないかと考えます。成長のモノサシを変える時が来ていると思います。

21世紀に入り、もうじき20年になります。そして、今年で平成の時代も終わり、年号も新たに新しい時代に入ります。

激変している時代環境の中で、「次世代社会のあるべき姿」を描くのは難しいことではありますが、清陵生には新しい時代を切り開いていける人材に育って欲しいと願っております。

同窓会としては、引き続き、物心両面で生徒達の学習活動を支援して参りたいと考えております。

同窓会の活動も時代の変化に対応して変わっていかなくては、存在意義が薄れてしまいます。

会員の皆様方には、今後も引き続き同窓会の活動につきまして、ご理解とご協力をお願い申し上げますとともに、益々のご活躍とご健勝をご祈念申し上げます。

信州諏訪の酒、真澄です。

●上質な真澄を最適な状態でお客様へ ●真澄でお客様の食卓を和やかに

●人と街に優しい酒蔵に

●日本酒を世界酒へ

1662(寛文2)年の創業から350年あまり。真澄は昨年より一年分背筋を伸ばして四つの夢の実現に励みます。

皆様の益々のご健勝をお祈りいたしますと共に、真澄蔵元に倍旧のご支援を賜りますよう心よりお願い申し上げます。

七号酵母醸生の酒蔵
真澄
宮坂醸造株式会社
〒392-8686 長野県諏訪市元町1-16
TEL.0266-52-6161 FAX.0266-53-4477

www.masumi.co.jp

内科・消化器科・小児科

小松内科クリニック

院長 小松 郁 俊 (69回生)

諏訪市中洲神宮寺 245-18 TEL. 0266-53-7631



http://www.nagano-np.co.jp

長野支社・伊那支社・東京支社
諏訪湖総局・茅野総局
富士見支局
駒ヶ根支局・辰野支局

地域と
歩み続けます

長野日報社

本社/〒392-8611
諏訪市高島3丁目1323-1
TEL0266-52-2000



退任にあたって

前学校長 西沢 宏

2年間校長としてお世話になりましたが、この3月をもって定年退職いたしました。在任中は、同窓生の皆様から学校に、まさに物心両面からのご支援を賜りまして、誠にありがとうございました。また、総会・支部総会等の折には、OBではない私にも温かい言葉をかけていただき、大いに励まされました。もとより力不足の私には、皆様の母校に寄せる熱い思いに応えられるような学校運営はできなかったと思いますが、この場をかりて、これまでのご厚誼に対して心から感謝し、御礼申し上げます。

さて、昨年の同窓会報に、広中平祐氏の「素心深考」という色紙の話を書きましたが、校長室には実は、もうひとつの「素心」がありました。さきの色紙のすぐ横に、大きな額に収められた書があります。台湾高級中学校長の名が記されていますので、おそらく、台湾の高校生が修学旅行で清陵を訪れた時に、記念の品として贈られたものでしょう。書は有名な『葉根譚』の一篇で、「交友須帯 三分俠氣 作人要在 一点素心(友人と交わる時には、三分ぐらいの義侠心は持ったほうがいい。ひとかどの人物に成ろうとすれば、純粋な心は持っているべきだ。)」と書かれています。広中平祐先生も台湾の校長先生も、清陵の何たるかを意識して贈ってくれたものではないのでしょうか、私はもはや偶然ではないという思いにいたりしました。つまり、「素心」とは、清陵の校是である「自反而縮雖千萬人吾往矣」の前半部分に確実に通ずるものではないかと。

「新しい学び」や「高校改革」が声高に叫ばれ、教育を取り巻く環境や学校に求められる時代の要請は大きく変化しています。清陵も、中高一貫校としての歩みを始めて6年目の春を迎えました。変化する時代の中にあっても常に清陵が大切にしてきたもの、これからも大切にしていかなければならないものとは、いったい何なのだろうと考え続けた2年間でした。昨年の総会の折に、それは「他校に類を見ない圧倒的に自由な校風の中で培われた、トガった人もそうでない人も、個性的な人も没個性の人でさえも、互いにその存在を認め合う多様性に対する寛容さではないか」と、臆面もなく愚見を申し述べました。今年の総会では「多様性」をキーワードに清陵らしい活発な議論が展開されると聞き、ちょっとうれしく思っています。

同窓生の皆様には、後輩の活躍にご注目いただきながら、引き続き母校へのご支援をお願いします。諏訪清陵高等学校・附属中学校の益々のご発展を心より祈念申し上げます。お世話になりました。



ご挨拶

学校長 三枝 是

中村博会長様はじめ諏訪清陵高等学校同窓会員の皆様におかれましては、益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。また、平素より母校のために物心両面にわたって多大なご支援を賜り厚く御礼申し上げます。私は、退職された西沢宏校長の後任として、本年4月より諏訪清陵高等学校ならびに附属中学校の校長を務めさせていただいております。百二十年余の歴史と伝統をベースに、県下に先駆けてのSSH、そして中高一貫教育を力強く推進してきた本校において、今後、私が校長として何ができるか、自問自答する日々を過ごしております。誠に微力ながら、皆様のご理解とご協力をいただき、歩幅は小さくとも一歩一歩着実にという思いでおりますので、ご指導ご鞭撻を賜りますようよろしくお願い申し上げます。

赴任して間もなく、4月5日午前10時12分、前同窓会長の矢崎和広様が病氣療養のために入院されていた諏訪中央病院で逝去されたとの連絡を事務局長の矢澤様からいただきました。矢崎様は、私が申し上げるまでもなく、茅野市長をご勇退された後、県教育委員長としてご活躍になり、第1期高校再編や中高一貫教育の推進にご尽力されました。本校が、中高一貫教育校として6年目、完成年度を迎えた本年、矢崎様には学校の様子をあらためてご覧いただきご助言をいただければ大変心強いものでありましたのに、その思いは、叶わぬものとなってしまいました。また、公益財団法人諏訪圏学校理科教育振興基金理事長として、本校はもとより諏訪地域の中学校にも助成の輪を広げられており、文字どおり諏訪圏の知的好奇心あふれる生徒育成のために多大な貢献をされました。この紙面をお借りし、敬意を表し、心より感謝申し上げますとともにご冥福をお祈り申し上げます。

今年は、附属中学校出身の生徒がいよいよ高校3年生です。高校からの入学生も切磋琢磨し、精一杯がんばっています。清陵の高校生も中学生も自己を見つめ、自らを問い直し今日の自分より明日の自分のあるべき姿を描きながら、日々を過ごしています。その姿は私にはとても眩しく映ります。彼らの未来は彼ら自身が切り拓くべきものですが、そのための環境を整え、彼らの伸びる力をさらに伸ばすことが学校の務めだと思っています。同窓生の皆様には、変わらぬご支援と御協力をお願い申し上げます。



中高一貫校完成形を前に

附属中学校 副校長 小池徳男

2019年4月、6期生の入学と共に諏訪清陵高等学校附属中学校は、中高一貫校としての最初の完成形を迎えます。校是「自反而縮雖千萬人吾往矣」のもと、「高い学力」「広い視野」「強い意志」を備えた21世紀の社会に貢献できる骨太なリーダーを育成する中高一貫校の全貌をはっきりと示すことができます。

開校以来、同窓会の皆様には多くのご支援を賜り、附属中学校を育てていただきました。ここ数年、中学3年生の東京研修旅行では、東京清陵会の皆様のお力添えにより職場訪問を実施しています。生徒にとって、「本物」に触れる貴重な機会となっています。通常では見ることのできない会社の深い部分を見せていただいたり、後輩への熱い思いを伝えていただいたりすることで、将来を考える礎となっています。

ところで、この取組は、生徒だけでなく職員にとっても大いなる学びの場となっています。学校の常識は世間の非常識といわれることがあるように、私たち教員はどうしても独善的になりがちなところがあります。学校という狭い枠の中で物事を見て、考えている教員にとって、企業の最前線で戦われている皆様と直接様々なやり取りをさせていただくことは「社会」を体感する機会となります。メールでのやり取り、話の進め方、そのスピード感など、厳しい現実を肌で感じました。ご迷惑をおかけしたこと、ハッとさせられたことが多々ありました。その度に私たちの在り方を見直し、教師としての成長の糧とさせていただいています。

学校を取り巻く環境は、ここ数年で大きく変化しています。全面実施が目前となった新しい学習指導要領は、社会の変化に対応し、予測困難な状況であっても自ら課題を見付け、自ら考え、判断して行動する力を、すべての子ども

たちが身に付けるよう求めています。今回改訂された学習指導要領は、「子ども」を主語として書かれています。このことは、私たち教師に対しても教育観の大きな転換を求めています。一人一人の子どもたちに、「より主体的に学ぶ力を育むこと」が必要となると考えます。本県では伝統的に「子ども中心」の考え方にに基づき、「子どもと共につくる授業」を大切にしてきました。それは、本校においても例外でなく、6年間というスパンを生かし、生徒の主体性をいかに伸ばすかについて、先進的に取り組んできています。一方で、最高の中高一貫校を創ろうとの思いは、丁寧で手厚い指導となり、結果として生徒に受け身の姿勢を付けてしまった面もあります。「自治」の伝統を重んじる諏訪清陵高等学校への進学を念頭に置いたとき、一層、主体的で自律した生徒を育てていくことに力を注いでいくべきだと考えます。

開校6年目をむかえ、中高一貫校としての第2章へ進むとしている今、もう一度原点に戻り、「本物」を求め、生徒の「本物」の学びを支えていきたいと思えます。同窓会の皆様、引き続きご支援を賜りますようよろしくお願い申し上げます。

SWATEC

美しい未来環境を創る



スワテック建設株式会社

代表取締役 岩波 寿亮 (69回生)

〒392-0017 長野県諏訪市城南二丁目2353番地
Tel. 0266-52-4343 Fax. 0266-52-4347

あなたの健康長寿を考える

薬種問屋 大坂屋薬局
有限会社 大坂屋常太郎商店

無菌調剤室完備 代表取締役 藤森和良 (91回生)

諏訪市清水 2-7-22 電話 0266-52-0309 (代) FAX 0266-52-0310

薬局 電話 0266-52-7756 FAX 0266-52-7869

大坂屋薬局 湯の脇
諏訪市大和 3-5-7 電話 0266-53-1440 FAX 0266-53-1422

みなさまに育てられた
信州・市民新聞グループ

諏訪・上伊那地域において
7つの新聞で街の話題をお届けしています。

代表取締役社長 薩摩 建 (94回生)

〒394-0028 長野県岡谷市本町 3-8-30
購読 0266-22-8001 (遠方郵送可) 広告 0266-22-8000

特別寄稿

矢崎和広君追悼文

工学院大学名誉教授

倉田 直道 (68回生)

高校の同期で、茅野市長を3期12年務め、県教育委員長、諏訪清陵高校同窓会長などを歴任した矢崎和広君が4月5日亡くなりました。病氣療養中であることは知っていましたが、高校時代柔道部で活躍しており、強健なイメージがあったのでにわかに信じられないことでした。本当に残念、寂しい思いで一杯です。

矢崎和広君は、高校時代クラスは異なりましたが、クラスを超えて清陵の自由な校風を謳歌した仲間の一人でした。高校卒業後は、帰郷した際と同窓生の集まりで顔を合わせるくらいで、それ程頻繁に顔を会わせる機会はありませんでした。和広君が家業を継ぐために茅野に帰り、青年会議所で活躍をするようになったことから、地元のまちづくりについての相談を受けるようになり、交流が復活しました。青年会議所時代は諏訪6市町村合併による20万都市の実現を目指す「諏訪はひとつ」運動に熱心に取り組み、1995年、二度目の挑戦で茅野市長に当選しました。市長就任後、まちづくり・都市計画分野の行政アドバイザーになって欲しいとの依頼が、私にありました。その際、「私に対するアドバイスも必要だが、先ず市の職員の相談相手になってほしい」と言われたことが印象に残っています。首長は全知全能ではないので、いろいろな専門家、自治体職員、市民などからのアドバイスを求めるが、それを聞いた上で自分が責任を持って判断する、という姿勢でした。仕事柄、いろいろな自治体の首長と付き合う機会がありますが、和広君は、トップダウンで行政を引っ張るカリスマ的な首長とは違い、“次世代の新しいリーダー”だったと思います。パートナーシップのまちづくりに象徴されるように、市民や専門家の意見を聞いたうえで、政策や施策の判断をし、それを行政のスタッフや市民と共に実践するという姿勢でした。市長就任中、行政アドバイザーとしていろいろなプロジェクトのお手伝いをしましたが、特に旧市民会館の建て替えでの和広君の市民と共に実践するという姿勢に感銘しました。市長と私が共有した建替えのテーマは「中心市街地の活性化」、すなわち新しい施設の建設により、求心力を失っている駅前地区を元気付ける、それによって再び人々が集って賑わい、交流できる場に再生しようというものでした。“市民と共に”というパートナーシップの考

えを大切にしている市長に、「市民が参加できる計画づくり、単に建替えの計画だけでなく、運営にも継続的に参加してもらえるプロセスを考えましょう」と提案したところ、「よし、それでいこう」と即断でした。ワークショップの始めに、ワークショップにむけた市長の要望は、「市民会館の建て替えなのでホールを入れる、長年美術館を希望している市民グループの声を聞く、決められた工事予算の枠内で、皆さんが責任を持って、市民が欲しいと思っているものは何かを十分議論する」の三つでした。設計内容や運営についての市民ワークショップは、二年間に渡り100回以上行いました。市民館完成後も、市民ワークショップに参加したメンバーを中心に、市民自らが運営にも関わり続けていることから、このプロセスを通し行政と市民の間に強い信頼関係が築かれていることがわかります。形式だけの市民参加の施設づくりが多い中、これほど市民主導型で進められたのは極めて稀です。茅野市民館は、我が国における市民参加の公共施設づくりのモデルとなる施設といえると思います。

和広君は、市長として、市民・民間主導、行政支援による「パートナーシップのまちづくり」を全国に先駆け取り入れ、市民と行政が対等な立場でまちづくりを進める「地域主権」の礎を築きました。自らの信念を持ちつつ、人の話に耳を貸す謙虚さ、いろいろな意見を受け入れる寛容さに、和広君の人としての度量の大きさを感じ、友人であったことを誇りに思います。

諏訪地域のまちづくりのお手伝いを続ける中で、諏訪地域の再生には、未だ矢崎和広君のようなリーダーが必要であることを痛感しています。和広君が築いた「地方主権」の礎のうえに、更なる「パートナーシップのまちづくり」を進め、彼が思い描いた諏訪地域の創生に取り組むことが、和広君に対する一番の供養と思っています。



寄稿 「がん」から「100 km マラソン」に復帰！

大久保 淳一

(86 回生)

100 Km マラソンランナー

執筆・講演業



「がんが、腹部・肺・首に転移しています。5年生存率20%です」

医師の言葉に凍りつきました。人生の転機となった「がん」と「100 km マラソン復帰」を綴ります。

■清陵卒業後

私は高校卒業後、東京で2年間浪人し、その後名古屋大学に進学しました。成績300番台同好会（そんな同好会は存在しませんが、はみ出た15人になると当時そう呼ばれていました）だったので進学は苦勞しました。名古屋大学・大学院卒業後、石油会社に就職しましたが、活躍の場を求めてシカゴ大学MBAに留学。退職し、家族を連れて自費で渡米した貧乏留学生でした。1200万円も必要とは知らず、当時、よくそんなリスクを取った人だと思います。

2年後卒業し米国投資銀行ゴールドマン・サックスに就職。本場の実力主義の世界。多くの従業員が3～4年で退職します。私のような素人には戦場のような会社で、結果を出さなければ、いつ解雇されても不思議ではない毎日でした。メジャーリーグの世界がそれに近いでしょう。



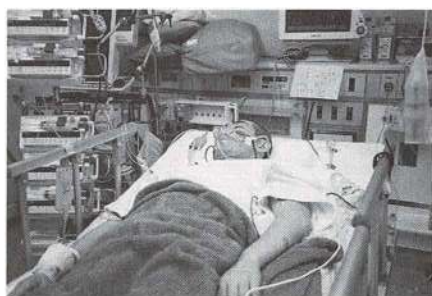
ゴールドマン・サックスの同僚たちと

■がん発症

毎日懸命に仕事をしていたら、結果的に解雇されることなく、金融派生取引部門の部長となり、それから3年後の2007年。これからと言う42歳の時に最終ステージの「がん」を発症。がんが、腹部・肺・首にまで転移していて5年生存率20%。子供たちがまだ8歳と6歳の時でした。

2度の手術、抗がん剤治療、合併症治療と10ヶ月入院しますが、奇跡的に一命を取り留めました。献身的な医師たちと家族のサポートがあったのでした。

そして1年半後にゴールドマン・サックスに復職。



2007 年がん治療入院中

■100 km マラソン復帰

5年生存率20%を生き延びた6年後、サロマ湖100 km ウルトラマラソンに復帰しました。当時、社会を勇気づける話題として多くのメディアで取り上げられました。

がん治療により肺の機能の1/3を失いましたが、2015年の同大会では、がん発症前の自己ベストタイムを更新。2018年大会では、更に自己記録を更新して生涯10回目のサロマ湖100 km マラソンを完走。「2018年ランナーズ賞」を受賞しました。

仕事はというと、15年間務めたゴールドマン・サックスを退職し、現在、がん患者支援NPO法人5years (<https://5years.org/>) を運営しています。厳しい「がん」から奇跡的に生かされた者として、社会に恩返しをしたく、がん患者支援の社会事業に挑戦しています。

既に6,600人以上の患者と家族が登録され（2019年3月時点）、日本最大級のがん患者支援団体にまで発展しています。

いま、年に30回ほど講演させて頂いていますが、演題は『人生には、いつでも、何度でも、チャンスがあります』というもの。誰にでも当てはまる永遠の命題と信じています。

今年は世界で最も過酷なマラソンとも言われる「サハラ砂漠250 km レース」に挑みます。最終ステージのがん患者が、ここまで回復する例は聞かないと医師たちが言います。

仕事とマラソン、人生の楽しみは尽きませんが、何歳になっても挑戦し続ける元・清陵生でいたいのです。

2013年サロマ湖100 km マラソン復帰ゴール



本年4月、大久保淳一君はサハラ砂漠250 km マラソンを見事に完走しました。

寄稿 地域と環境

増沢 陽子

(86 回生)

名古屋大学大学院環境学研究科准教授

私は現在、環境法の研究・教育に携っています。過去に環境行政の仕事をしてきたこともあり、結局、四半世紀以上環境法・政策に関わっています。今回、同窓会誌に寄稿する機会をいただいたのを機に、この間の環境問題について少し振り返るとともに、地域（諏訪）と環境について考えてみました。

現在の環境問題として、多くの人がまず思い浮かべるのは地球温暖化（気候変動）ではないかと思います。地球の温度上昇を如何に抑制するか、生じうる悪影響をどのようにして最小限に止めるか、といったことが世界及び日本の課題となっています。また、最近大きな注目を浴びようになったものに、プラスチックによる海洋汚染の問題があり、国内外で対策の動きが加速化しています。日本の現在の環境問題のかかなりの部分は、グローバルな（環境）問題の一部でもあるといえるかもしれません。

以前は、環境問題の多くは、より地域的な問題でした。私が働き始めた頃、例えば、自動車交通が集中する地域での排ガス由来の汚染が大きな問題の一つでした。1994年に初めて策定された国の「（第一次）環境基本計画」でも、大都市圏などにおける窒素酸化物や浮遊粒子状物質による汚染の問題が言及されています。廃棄物に関わる問題は、地域の問題から国際的な問題まで、時代によって様相を多少変えつつ、大きな問題であり続けています。

地域における環境問題として、近年取り上げられることが多いものの一つが、風力発電施設や太陽光発電施設をめぐる問題です。これらは、再生可能エネルギー

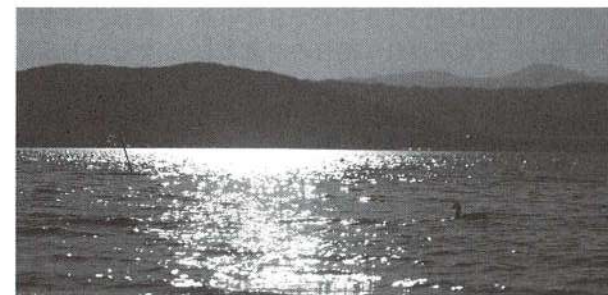
を生み出し、化石燃料の使用を減らすという意味では、環境政策上は歓迎すべきものです。一方で、場合によっては景観を含め別の環境上の問題を生じることから、その立地のあり方などに関し、議論が行われています。

さて、諏訪において環境ということ考えてみると、思い浮かぶものの一つが諏訪湖です。高校時代の水の色ははっきりとは思いませんが、端艇大会の練習でオールを使う際、何となく「濃度感」を覚えたような気がします。1990年代前半に水質保全の仕事に携わる機会があり、その際、諏訪湖が（一般的な水質規制に加え）「湖沼水質保全特別措置法」（湖沼法）という法律の対象（指定湖沼）となっていることを知りました。（なお、全国の指定湖沼は、現在諏訪湖を含めて11あります。）湖沼法は、1984年に制定された法律で、湖沼の水質保全を図るため、水質が悪化している等の湖沼とその関係地域を指定し、都道府県知事が計画を策定して、総合的に対策を実施するものです。湖沼は、閉鎖性の水域で水が長時間滞留することなどから、一度汚染が進むと回復するのは容易ではありません。そこで、この法律の下では、一般の水域よりも規制を強化するとともに、規制以外の対策と併せて多方面から水質改善を図ることになります。

諏訪湖は1986年に指定湖沼に指定され、その後数次にわたり「湖沼水質保全計画」が策定されて、現在は7期目の計画

期間中です（同計画による）。30年を経て、諏訪湖の水質はどのように変わったのでしょうか。もちろん、諏訪に住んでおられる方々の方がよくご存知のことと思いますが、私も現行の第7期湖沼水質保全計画（https://www.env.go.jp/water/7_suwakokeikaku.pdf）を眺めてみました。それによると、水質は長期的に改善されてきており、透明度も向上しているようです。流入する汚濁負荷はかなり減り、現在はその大部分が「面源」（森林、農地、市街地など）由来とのこと。最終的な水質目標（環境基準）をすべて達成するにはまだ時間がかかりそうですが、計画が述べているとおり、調査研究や面源対策の工夫などを通じて、さらに水質が改善されていけば、と思います。

地域の姿は、経済動向や産業構造、人口規模や人口構成等、様々な要因により変化します。変わりゆく社会にあって、その地域を特徴づける最も基本的な要素は、自然環境ではないかと思います。諏訪の地域にも、諏訪湖だけでなく多様な自然環境が存在します。こうした自然を地域の資源・資産として守り育てていくことは、地域の未来のために重要なことのひとつのように思います。



フォトスタジオ enlace 相良裕子 (86 回生)

ご宿泊
日帰り宴会
会議
パーティー承ります

HOTEL BENIYA

TEL:0266-57-1111 〒392-8577 長野県諏訪市湖岸通り2-7-21

詳しくは、 **ホテル紅や**

生活応援
みんなの暮らしをバックアップ！

お葬儀・仏壇・墓石・和伊レストラン・ケータリング
生活雑貨・ギフト・ご婚礼・りんごの会

代表取締役社長 太田 博久 (86回生)

生活応援企業 **太田屋**

松本・岡谷・諏訪・長野・上田・佐久・伊那
本社/諏訪市中洲5723-3 (諏訪ふれあい広場)
Tel:0266-54-3555 Fax:0266-54-3553
【本館】<http://www.ohataya.co.jp/>

粉一筋に百余年 高山製粉直営
株式会社 高山製粉 諏訪そば打ち道場

諏訪市中洲神宮寺 465-3

信州そば粉・上新粉・米の粉
うぐいすきな粉・麦こうせん

家族と仲間と楽しい
そば打ちコミュニケーション！

代表取締役 高山猛英 (69 回生)

昭和シェル石油特約店
株式会社 細川商店

諏訪市諏訪二丁目10番4号 ☎本店 (0120) 210-613

相談役 細川 昭八 (51回)

代表取締役社長 細川 洋一 (84回)

常務取締役 細川 浩二 (86回)

寄稿

2030年、地域福祉への理解と多様性を
認め合う地域共生社会にむけて清水 直樹
(86回生)

社会福祉法人 エリア創星会 理事長



自由気ままな生活を送ってきた私が、残りの人生は社会福祉のために生きようと決めたのは障害児の父親となったことがきっかけだった。障害とは無縁の環境で生活している人は福祉というと介護保険制度を思い浮かべるかもしれない。人間誰しも歳を取ればいずれ直面する問題であるし、毎月の給料から保険料を天引きされているため介護保険は身近に感じる。しかしその介護保険制度をどこまで理解しているのかという話は別だ。まして障害福祉制度などなおのことである。就労継続A型、B型の違いを語る国民はまだ少ない。

日本における戦後社会福祉の流れは、順を追って貧困者、児童、身体障害者、高齢者、知的障害者へと拡大していく。憲法はすべての国民は健康で文化的な最低限度の生活を送る権利があり、そのために国は社会的義務を負う、とある。一昔前は、怠惰による貧困は個人の責任に帰する問題として捉えられた。しかし現代、必ずしもそうではない。働かざる者食うべからずは通用しない。働かざるものでも国の責任において食わせなければならぬ場合がある。ほんのわずかな脳や染色体の違いにより生きづらさを感じる人がたくさんいるのだ。怠け者をただの怠け者として片づけるのではなく、自身の意思で社会に適應できるかできないかを見極め、できなければ福祉の対象として考えていかなければならない。

1960年代、地域福祉は社会福祉の一分野として存在していた。しかし現在では地域福祉こそが日本の社会福祉そのものであり、その中核であると考えられている。地域福祉が確保されない限り社会福祉は存在しえないのである。厚生労働省は「地域共生社会」の実現に向けた

様々な取り組みを行っている。地域共生社会とは文字通り地域の中で障害の有無、老若男女、日本人外国人などの区別なく多様性を認め合いながらそれぞれの役割を持って相互扶助の中で共に暮らしているという社会のことである。障害者に限って言えば、旧優生保護法や障害者の入所施設がコロニーと言われる形態で孤立していた時代とは隔世の感がある。しかし旧優生保護法は1996年まで施行されていた。つまり障害者福祉政策が大きく舵を切ったのはほんのつい最近のことだといえる。高齢者については、日本は2010年、超高齢社会（65歳以上が21%以上）に突入した。2030年には人口の33%、3人に1人が65歳以上という時代になることが予測される。ガンや認知症が簡単に治る時代になれば、平均寿命は100歳に達し、65歳が高齢者という認識はなくなる時代がすぐそこまできている。

障害者や高齢者が地域の中で役割を持ち自分らしく生活していくためにまず必要なことは相互扶助の精神であるということはある。ほんのわずかな脳や染色体の違いにより生きづらさを感じる人がたくさんいるのだ。怠け者をただの怠け者として片づけるのではなく、自身の意思で社会に適應できるかできないかを見極め、できなければ福祉の対象として考えていかなければならない。

ての心の育成、人権思想を基本にすべての人と接するコミュニケーション力を養うこと。以上の3点と考える。現在の教科としての「福祉」は知識と技術を習得させることを目的としている。最後に挙げた心の育成は、道德教育と合わせ初等教育からの実施が望ましいと考える。

介護保険法と障害者総合支援法はこれまで全く交わることの無い独立した法律であった。2018年4月からの法改正により「共生型サービス」という仕組みができた。どちらか一方の指定を受けた事業所であれば高齢者と障害者、両方の利用者を受け入れることができるというもので、つまりここでいう「共生型」は高齢者と障害者（児）の共生という意味で使われている。私の運営する事業所は、同一建物内に、高齢者デイサービスと支援の必要な子どもたちが通う、放課後等デイサービスが混在する。それぞれが指定を受けたサービス事業所であるため、厳密に言えば「共生型」ではない。現在このスタイルの事業形態は極めて少ない。そしてこれが当事業所の大きな特色であり、「売り」でもある。高齢者と子どもたちを交流させることは、双方にとって大きな相乗効果を生む。お年寄りの多くは「子どもさえいればリハビリなど必要ない」と言う。核家族化が進んだ家庭が多い子どもたちもお年寄りとの交流を大変楽しみにしている。このデイルームの光景は地域共生社会の縮図である。そしてこれからの新しいスタイルの介護、支援の可能性を感じる。

2030年、福祉への理解とともに、お互いの多様性を認め合う、地域共生社会の実現、共生型サービスの浸透に期待を寄せる。

寄稿

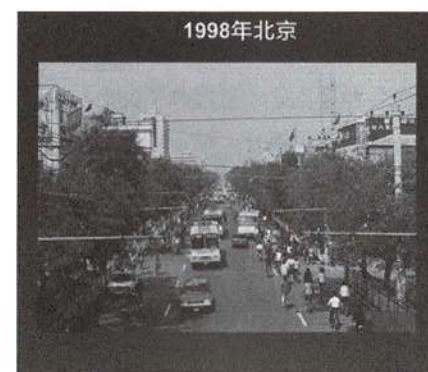
中国から学ぶこと「諏訪の未来」に寄せて

深石 明宏
(86回生)SEIKO EPSON (株) 執行役員
EPSON 中国 社長

皆さん、こんにちは。諏訪清陵 86回生の深石明宏です。

私は現在中国で勤務しています。中国に来て2年が経ちました。この2年間、中国市場のダイナミックさ、変化の早さに日々驚嘆しています。

この写真をご覧ください。



北京中心地の20年前と現在の写真です。現在の写真は決して合成ではありません。私もこの写真にある一番高いビルの隣に住んでいます。北京だけでなく、中国の都市はこのように大きく変わって

います。日本で20年間にこれだけ変わった都市・場所ってありますか？唯一、東京お台場が都市開発されたくらいだと思います。

皆さんもご存知の通り、中国はGDP世界第2位の経済大国に発展しています。この20年間で約20倍の伸長です。一方日本はバブル崩壊から暗黒の20年と言われているように、この20年間でGDPは全く伸びていません。アメリカ、ドイツ、イギリスなどの先進国も約2倍成長している中で、日本の低迷は顕著です。

この中国の躍進ぶりって日本の40年前と似ていませんか？

日本は廃墟と化した敗戦後の苦境から「世界の奇跡」と言っても過言ではないほどの復興で、飛躍的な成長を成し遂げました。これは、特出したリーダーの元で行われたのではなく、日本人の「勤勉さ」、「絶え間ない努力」といった日本人一人一人の頑張りで達成したものです。

中国のお客様やパートナーを訪問すると、30～40歳代の若い社長が多いのが特徴です。彼らは儲けるだけでなく、自分の会社のビジョンや理念を必ず話してくれます。それに向かって凄まじい勢いで仕事に専心しています。中国の発展の基盤はこのような人達で成り立っているのだと痛感します。

もう一つ、中国の若者世代について触れたいと思います。

中国人の海外留学人数は約60万人いると言われてしています。日本の留学人数を調べてみたら約6万人です。人口比から考えると日本人の留学生も決して少なくありませんが、絶対人数だと10倍の差があります。中国の若者は世界に出て学

び、自分を向上させる意欲が非常に高いことを表しています。

私の勤務している会社もここ数年海外の大学を卒業した新人を採用していますが、その能力の高さは驚きます。日本で採用される同世代の新人と比べると、実行力・エネルギーは正直だいぶ勝っています。

今まで述べてきましたが、中国の発展を支えている人たちが若者と日本人の差って何でしょうか？

人として持っている能力はほとんど変わらないでしょう。違いはやる気、大志を持ってそれを実行していることだと思います。

諏訪からも多くの企業人や文化人が輩出されています。この人たちは大きな大志を抱き、それを実現しようと努力してきた結果だと思います。諏訪は日本の真ん中の小さな地域ですが、世界の現状と未来を意識する、日本の現状と未来を意識することは出来ます。その中でどんな小さな事でもよいので、実行してみることから始めることが大切ではないでしょうか。

私も第2の人生は諏訪で過ごすことになりませんが、大志を抱き実現したい若者を支援する仕事に携わりたいと考えています。

中国、北京にて
2019年3月30日
深石 明宏

漢方相談・処方箋調剤



二葉薬局

代表取締役 井上 幸彦 (84回)
浜 正一 (70回)
松本 優 (72回)〒392-0026 諏訪市大手1-3-2
TEL: 0266-52-1242 FAX: 0266-52-3460

仙岳 割烹

代表取締役社長
小口慶一郎
(84回生)<諏訪本店>
諏訪市
湖岸通り5-17-3

TEL: 0266-58-3515

<松本店>
松本市
深志2-2-15
TEL: 0263-35-7849

きれい 若麗工房

もう着られないと思った衣類も
復元加工で再生

大成クリーニング

代表取締役 玉本 龍人 (85回生)

諏訪市豊田 1830-6 TEL 0266-53-3121

内科・小児科・胃腸科
在宅医療・訪問診療・往診まつもと 医療 松本医院
法入

院長 松本 宙明 (88回生)

〒392-0007 長野県諏訪市清水 2-4-12 TEL. 0266-52-3247

2030年の諏訪をデザインしてみよう！

～「未来を予測する最善の方法は、それを発明すること」(アラン・ケイ)

今年度の同窓会では「令和」の初めに、10年ほど先の故郷の未来を想像し、あるべき姿を考えてみたいと思います。その材料として、2030年代までの未来予測を簡単にまとめてみました。(予測の中には、人口のようにほぼ確実と考えられるもの、テクノロジーの発達など不確定要素が大きいものが混在しています。あくまで編集者の独断によって選択したものであることをご了承ください。)

すでに日本は人口減少社会に突入。諏訪の人口も、2030年には現在の9割ほどになっていると予測されています。

世界に目を向けると、インドが人口で2020年代の半ばに中国を抜き世界一に。中国はGDPで2030年までには米国を抜き、世界一になると予想されますが、同時に2030年代には早くも高齢化社会に突入すると言われており、日本、韓国やヨーロッパ諸国と同様の課題を持つことになりそうです。

一方で令和の時代、今から10年～30年の間に、テクノロジーの進化によって人類史上未曾有の社会変化が起こるのであるという予測もあります。AIやロボットにより人間の労働が代替され「第4次産業革命」が起こると言われていたり、自動運転の普及、高速通信網によるテレワークや遠隔地診断など、「距離」の概念が大きく変わる可能性、iPS細胞を用いた医療の発達などでより健康に若々しく長い人生を送れる可能性など、SFのような未来もありえるかも知れません。

そんな中で、私たちは、諏訪を、日本を、世界をどうしていくべきでしょうか。「未来を予測する最善の方法は、それを発明することだ。」とは、若き日のスティーブ・ジョブズにインスピレーションを与え、パソコンの父とも言われるアラン・ケイの言葉です。未来は、決まったものではありません。人口減少社会という課題の難しさはしっかり受け止めつつ、明るく面白い未来をデザインしていきたいと考えます。

◆2030年ってどんな感じ？「未来予測」～未来のデザインの参考に

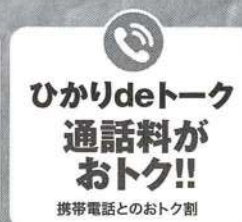
*野村総合研究所「NRI未来年表」を元に、書籍、インターネット公開情報から情報を加え、会報編集部が作成。

- 【人口】
- 諏訪の人口：190,407人(2020) → **171,960人 [90%] (2030)** → 143,045人(2045)
 - 15歳～64歳人口：104,091人(2020) → **92,032人 [88%] (2030)** → 66,966人(2045)
 - 75歳以上人口：35,157人(2020) → **39,651人 [113%] (2030)** → 36,527人(2045)
 - 日本の人口：1億2533万人(2020) → 1億1913万人[95%](2030) → 1億192万人(2050)
 - 15歳～64歳人口：7406万人(2020) → 6875万人[93%](2030) → 5275万人(2050)
 - 75歳以上人口：1872万人(2020) → **2288万人 [122%] (2030)** → 2417万人(2050)

(社会人口問題研究所 出生中位、死亡中位推計)

(河合雅司「未来の年表」2017)

好評！エリア拡大中！！3つのサービスまとめてお得！



お申込み
お問合せ



エルシーバイ株式会社



0120-123-833

《受付時間》
9:00～18:00

<https://www.lcv.jp/> (本社) 〒392-8609 長野県諏訪市四賀821 TEL 0266-53-3833

・3人に一人が65歳以上、6人に一人が75歳以上(2024)

・空き家が3割を超える。インフラの維持費が最大。(2033)(NRI 2016)

・ヨーロッパの人口が7.4億人でピークに(2021)(国連)

・インド(14億3800万人)人口で中国を抜き、世界一に(2024)(国連)

・インド、生産年齢人口(15～64歳)で中国を抜き、世界1位に(2030)(国連)

・中国の人口が14.4億人でピークに(2029)(国連)

・中国で65歳以上の人口比率は2015年の9.7%から2030年に17%、2050年には26%にまで上昇(三菱総合研究所 2018)

【産業】



・予測GDPの世界順位(2030) ①中国②米国③インド④日本⑤インドネシア⑥ロシア⑦ドイツ⑧ブラジル⑨メキシコ⑩英国(PwC 2017予測)

・産業別就業者数で医療・福祉が卸売・小売業を上回り、製造業全体に比肩するほど増加(2030)(労働政策研究所・研究機構)

・訪日外国人旅行者数が6千万人、旅行消費額が15兆円に(2030)(日本経済再生本部)

*3200万人(日本政府観光局)、4.5兆円(2018)(国土交通省観光庁)

・再生可能エネルギーの電源比率が22～24%(2030)(経産省)

・キャッシュレス決済比率が2017年から倍増し4割程度に(2025)(日本経済再生本部)

【交通】



・リニア中央新幹線(品川～名古屋間)が開業(2027)(国交省)

・自動運転レベル3(システムの要請に応じて手動運転)～レベル5(完全自動運転)の高度自動運転車が、世界全体で1800万台に到達。新車6台のうち、1台が高度自動運転車となる見通し(2030)(フロスト&サリバン)

【通信】



・5G(新通信規格、2020年導入予定)によって交通、医療、教育、農業などで大きな変化が予想される。自動運転カーや遠隔医療ロボットは、5Gの導入で実用化が一気に近づく。学校教育では小中学校でのタブレット学習が一般的なものとなる。農業では、ロボット化、自動化の推進、データを駆使した戦略的な生産、生産と販売・流通の連携などが行われ「不確定要素が多く、きつくてもうからない」農業が、「過去から先を見通し、効率よく稼げる」農業へと進化する。(NTT docomo 2017)

【テクノロジー】



・ロボット産業の市場規模が9.7兆円に(2035)(経産省)*1.6兆円(2015)(nedo)

・人工知能(AI)等による職業の代替が進む等により、従業者数が735万人減少(2030)(経産省)

・AIの普及により、2025年になくなる仕事：タクシードライバー、長距離運転トラック

・2030年になくなる仕事：医師、裁判官、弁護士、銀行員

(マイケル・オズボーン、カール・フレイ「雇用の未来」2014)

【医療】



・ヒトiPS細胞を用いた国内の再生医療市場が、1兆1000億円の規模に拡大する(がん治療が3割。2015年は140億円)(2030)(シード・プランニング 2018予測)

・ピロリ菌の減少などにより胃がんの罹患数(新たにガンと判明した人の数)が年間1万人を切る(2015年の20%程度)(2030)(「日本人の未来年表」樫出版社2018)

・介護事業を展開する大手企業が、月額1万円でリハビリ用の歩行支援ロボットのレンタルを始める。(2035)(「日本人の未来年表」樫出版社2018)



「2030年の諏訪を語り合ってみました。」

〈参加者〉 女性部 小尾順子（諏訪市・茅野市・富士見町）
86 回生 伊藤ゆかり（茅野市）、高沢佳代子（諏訪市）、
北原薫（東筑摩郡）

（ ）内は現在の拠点

O：女性部の小尾です。地域で英会話スクール、塾、予備校などをやっています。母校に関しては、清陵中学の英語学習のお手伝いをしています。地域の中で、英語で発信ができる子ども、英語をツールとして使える子をつくりたいと思っています。

K：デザイン関係の仕事をしていましたが、現在は小学校の相談室で相談員をしています。子どもの心の勉強が必要になり、放送大学で勉強して、認定心理士の資格を取りました。個人的には今は介護で大変な時期です。

数年前に、商業誌にマンガを書いたことがあります。私は茅野や諏訪が都会と思えるほど田舎に住んでいますが、その時に、地方のハンディはなくなってきたと感じました。スマホにスキャナアプリとメールがあれば、打合せも校正もできちゃう。最後の原稿だけ、郵送。それで雑誌がコンビニに並ぶ。地方であっても可能性はすごく広がっていると思います。

T：北信で20年くらい教員をやってきましたが、5年程前に諏訪に戻りました。今は小学校で特別支援学級の担任をしています。諏訪に帰ってきて思うのは、空が本当にきれいだなということ。空の青さとか山の雪がきれいで、景色もきれいで。諏訪が好きだなって思います。生まれた場所だからかもしれないけど…。

I：東京で15年ほど働きましたが地元に戻ってきました。結婚相手が家業を継いだので、今は家業の経理を担当しています。

友だちがとても楽しそうに清陵の同窓会の報告をしてくれて、当時私は子育て中で、なかなか参加はできなかったのですが、1回行ってみたら、本当に、楽しかったんです。それで同窓会に出ることが多くなりました。清陵の同窓生は優秀な方が多いですけど、そうじゃなくても

同窓会に出られるっていうことを私が示していきたいと思っています。

10年先どうなると良い、というのはありますか？

I：私は、今の不便さが10年後解消されているといいなと思います。駅から家が遠いので、子どもの通学のためだけに駅まで車で送迎します。子どもが2人いると、4往復。1日ずっと運転していることもあります。「車がなければどこにも行けない」という状態が解消できると良いと思います。自動運転のタクシーができて、数多く走っていたらいいなと思います。

T：母が80歳を超えて、車を手放したのですが、やっぱり交通手段が少ないです。病院に行くにも、バスも本数が少ないし。私も気楽に使える交通手段は必要だと思います。

それから、今、アパートに住んでいるのですが、人とのつながりが少ないので、自分からつながりを求めていかないといけないかな、とったりもします。

高齢化や介護、リアルな課題はあるけれど、でも何か面白い事があるのでは。そのためには…

K：私の村には、都会から来ている地域おこし協力隊の方もいます。いろいろな方が来て、可能性も広がると思います。ただ、諏訪の人って、攻めが得意というか…。そういう気質を感じますが、攻めが苦手な人でも、自分の居場所があると思える、受容する広さがある諏訪だったらいなと思います。

ひと昔前、「ネクラ」という言葉が悪口に使われることもあったけれど、社交的じゃないと価値がないわけではない。いろんな人が生きていける空間があって、その中で化学変化を起こしてって面白

いものが生まれてくる。そうでなければ面白いけど疲れてしまい、続かないと思います。

T：私は特別支援の子ども達を見ていますが、子ども達が自分のできる事とできない事がわかって、できない事は「これ手伝って」って言える、そういう社会になればいいと思います。それは障がいがあるとかないとか関係ないと思う。そういうことができるようになるお手伝いをしていきたいです。

それから、女性部の企画※にも、すごく興味があります（※次ページ参照）

諏訪を離れて、知らない事がたくさんあると思いました。知らない遺跡、おいしいお店。諏訪の魅力を人に伝えるためにはまず、自分が知るという事が大事じゃないかと思っています。若者がいろんな経験をして、10年後に、「やっぱり諏訪っていいな」と帰ってきてもらえればいいな、と思います。そのために自分としては、まずはおいしいお店の情報を集めたり、一歩足を延ばして諏訪の魅力を知ったりすることからでしょうか。

テクノロジーの進化等で、地方のハンディがなくなり、仕事をしながら、自分がやりたい事をやる、ということがもつとできてくれば、諏訪で働きたいって人も自然に増えそうな気がします

O：人材バンクの登録みたいなものがあるれば、同窓会でももっといろいろな事ができるかもしれませんね。若い時に都会に出てもいいけど、「最後に帰ってきたい町」になれればいいのかな。帰ってきた人達への窓口を作るとか、「帰ってきたい町」に住んでいる人間がどう用意できるかということもありますね。

小尾さん、女性部について教えてください

O：女性部というと、「女性部？はあ？」

と思う方が多いのではないのでしょうか。女性自身がそう感じていると思います。なぜかという、私自身もそう思ってるから。

女性部の設立を言いだしたのは、矢崎前同窓会長です。私は学生時代から男女関係なく過ごしてきたので、女性だけで何かやれと言われても非常に違和感がありました。

実際に始めてみると、同窓会というのは「人財の宝庫」です。有名人、著名人

というような世間的なステータスではなく、何かを突き通してきた人が輝いている。そういう人財が女性にも大勢いました。私たちより上の世代の女性は開拓者が多いです。そういう方のお話は、時代が変わっても参考になり、自分たちの指標となります。アカデミックに求めたものが反ってくる場を素直に求められる、そういうことを共有する女性部なら意味があると思い始めました。

女性部は同窓会に参加したくても出られ

ない事もあります。子育てや介護、経済的な問題など。いろんな事情が、女性同士ならわかることもあります。そんな思いで、今、女性部を設立し、活動しています。

私は女性部は、作って、解体したいと思っています。自然の流れの中で、女性も普通に同窓会に参加してくれればいい。女性部という名前だけ聞くと、敬遠すると思いますが、自分が突き詰めた分野を共有しよう、そんな場にしたいと思っています。

これからの女性部の活動

◀地元再発見シリーズ▶

6月1日（土）

下諏訪街あるき〜3万年のディープな下諏訪の話を聞きながら

7月20日（土）

縄文人に会いに行こう〜蓮の花咲く井戸尻考古館へ

問い合わせ先 seiryoseibu@yahoo.co.jp

編集注：このインタビューは2019年3月30日に実施しました。謹んで矢崎前会長のご冥福をお祈りいたします。矢崎前会長の訃報を受け、小尾さんよりメッセージをいただきました。小尾さんの許可を得てその一部を掲載させていただきます。

「矢崎さんのこと」

この企画を終えて僅か一週間、原稿の校正もこれからという4月5日、耳を疑うような矢崎和広前同窓会長の訃報に接することになってしまいました。

本来なら、「矢崎さん、あなたの想いはしっかり受け留めました。あとは任せて下さい。どうぞ安らかに。」と、送るべきでしょうが、私はその時は勿論、今でさえまだとてもそんな気持ちになることが出来ません。大きな宿題を出されて答え合わせできないまま残ってしまったという思いです。実際、矢崎さんの亡骸を前にして、「矢崎さん、まだまだいっぱい相談したいことがあるんですよ。果たして私のやっていることは正しいのか。まだまだ見届けて欲しかった。ここでそんな風に寝ている場合ではないですよ。女性部作るだけ作って後は任せたよって、そりゃないでしょう。」と、話しかけていました。矢崎さん本人が一番悔しくて不本意だとは分かっていても。

昨年7月女性部部長をお受けして以来今まで、「基盤さえ盤石になれば、女性部という時代錯誤の組織は必要なくなります。どうか女性部の発展的解消のためにご協力をお願いします。」と、お願いして参りました。実際、お元気だった頃に矢崎さんにも、「さっさと名簿を整えて頑張って基盤作って、任期中に解散しますからね！」と啖呵を切りました。矢崎さんは、「おめ、そりゃ無理だろ」と笑っていましたが。矢崎さんの訃報以来、自分のその言葉も揺らいできました。

矢崎さんの言葉の数々が、ぐるぐる回ります。「組織ってもんは、面白くて、カッコ良くて、ちょっとためになる、行ったら楽しい、あの人たちに会えるってもんじゃなきゃダメだぞ。」「清陵同窓生には本当に綺羅星の如く輝く人財が居るんだよ。そういう人財を知ってもらって、活かしていかなきゃ意味ないんだよ。」「同窓会は、あんた達にはまだ分からないかもしれないが、世の中の横の繋がり大切さが分かるようになって、良さが分かるもんだ。」…

矢崎さんは、市政の中でも、something new（常に新しいものを）を掲げ実行して来ました。清陵女性部は、間違いなく矢崎さんの投じた最後の something new の一つです。残された宿題は、女性部だけでなく、より多くの同窓生の皆さんと共有し、皆で解いていくように活動していこうと思います。そしてそれがいつの日か答え合わせされて戻ってくることを願って、矢崎さんへの追悼とさせていただきます。

最先端技術にはロマンがある

理想を追求した **イズカットトランス**

ノイズ障害防止の切り札で、近未来に先駆けるトランス型ノイズ防止素子です。



高度情報化社会のアクセス難=不要電磁波・ノイズ障害の防止に尽くす
株式会社 **電研精機研究所**
創業者(工博)矢ヶ崎昭彦(47回)

本社：〒203-0042 東京都東久留米市八幡町1-4-21 TEL 042-473-3745(代) FAX 042-474-0613
大阪営業所：〒550-0013 大阪府大阪市西区新町1-7-5 TEL 06-6538-1118(代) FAX 06-6538-2777
ノイズトラブル相談室 ノイズトラブルに関するご相談・調査・技術援助等を受けます。 URL <http://www.denkenseiki.co.jp/>

2019 年度同窓会報「学校だより」

平成30年4月5日、平成30年度の入学式（中高合同）が行われ、高校生240名（男子117名、女子123名）及び附属中学校生80名（男女各40名）が入学しました。附属中学校2期生80名が全員高校への入学を果たし、中高一貫校としての姿が本格化していく年となりました。

それでは、生徒の活躍を中心に、この1年間の学校の様子をお知らせします。（以下敬称略）

高等学校運動系クラブ

全国高校総体（インターハイ）には残念ながら出場することができませんでしたが、多くの運動部が南信大会を勝ち上がり県大会に出場しています。その中で、端艇部と水泳部が北信越大会への出場を果たしました。新人大会では、女子テニス団体、男子ハンドボールが南信地区大会で優勝して県大会に出場、陸上では北信越大会において、男子800mと1500mの2種目で二見優輝が優勝、男子100mで中澤新が5位入賞、男子4×400mリレーで6位入賞を果たしています。端艇部では、全国選抜大会において、女子シングルスカルで武井愛奈が6位入賞を果たしました。武井は、U19日本代表選考レースにおいて総合6位となり、日本代表に選出されています。

それぞれの運動部の令和元年度の活躍が期待されます。

■長野県高等学校総合体育大会の主な成績

<陸上部>=県大会

男子800m：二見優輝＝7位

男子4×400mリレー＝8位

女子七種競技：吉川円香＝8位

女子走高跳：長田美羽＝5位

<端艇部>=県大会

男子クオドルプル（野村・寺島・小松・藤森・荒井）＝2位

女子クオドルプル（井出・武井・濱・伊藤・今井）＝2位

女子クオドルプル（吉池・矢崎・朝倉・川瀬・篠原）＝3位

女子ダブルスカル（伊藤・百瀬）＝3位

<テニス・男子>=県大会

団体 1 回 戦 諏訪清陵 2－1 上田染谷丘

2 回 戦 諏訪清陵 0－2 須坂

<ハンドボール・男子>=南信大会

リーグ戦 諏訪清陵 30－22 茅野

諏訪清陵 32－23 岡谷南 <優勝>

<ハンドボール・男子>=県大会

1 回 戦 諏訪清陵 28－17 上田東

2 回 戦 諏訪清陵 19－28 上田

<バドミントン・男子>=県大会団体出場

<剣道・男子>=県大会団体・個人出場

<剣道・女子>=県大会団体出場

<水泳>=県大会

女子50m自由形：船津和美＝6位

女子100m自由形：船津和美＝7位

■ブロック大会・全国大会等の成績

<端艇部>北信越総体

男子クオドルプル（野村・寺島・小松・藤森・荒井）＝5位

女子クオドルプル（井出・武井・濱・伊藤・今井）＝2位

<水 泳>=北信越総体出場

女子50m自由形：船津和美

女子100m自由形：船津和美

■長野県高等学校新人体育大会等の主な成績

<陸 上>=県新人大会

男子100m：中澤新＝3位

男子800m：二見優輝＝1位

男子1500m：二見優輝＝1位

男子4×400mリレー＝6位

女子七種競技：吉川円香＝3位

女子砲丸投：林歩美＝8位

女子走高跳：長田美羽＝7位

<端艇部>=県大会

男子クオドルプル（松本・小林・濱・小松・伊藤）＝2位

男子シングルスカル：茅野＝2位

女子クオドルプル（吉池・朝倉・福田・板花・川瀬）＝2位

女子シングルスカル：武井＝優勝

女子ダブルスカル（矢崎・大槻）＝2位

<バスケットボール・女子>=県新人大会

1 回 戦 諏訪清陵 45－122 佐久長聖

<テニス・男子>=県新人大会

1 回 戦 諏訪清陵 3－2 中野立志館

2 回 戦 諏訪清陵 3－2 長野南

準 決 勝 諏訪清陵 0－3 松商学園

<テニス・女子>=南信新人大会

準 決 勝 諏訪清陵 3－1 赤穂

決 勝 諏訪清陵 3－1 伊那弥生ヶ丘 <優勝>

<テニス・女子>=県新人大会

2 回 戦 諏訪清陵 2－3 篠ノ井

<剣道・男子>=県新人大会団体・個人出場

<ハンドボール・男子>=南信新人大会

リーグ戦 諏訪清陵 35－14 岡谷南

諏訪清陵 30－27 茅野 <優勝>

<ハンドボール>=県新人大会

1 回 戦 諏訪清陵 18－26 野沢北

<水 泳>=県新人大会

男子50m平泳ぎ：小林柚月＝8位

男子200m平泳ぎ：小林柚月＝7位

女子100m自由形：船津和美＝7位

■ブロック大会・全国大会等の成績

<陸 上>=北信越新人大会

男子100m：中澤新＝5位

男子800m：二見優輝＝1位

男子1500m：二見優輝＝1位

男子4×400mリレー＝6位

<端艇部>=中部選抜大会

女子クオドルプル（吉池・朝倉・矢崎・大槻・川瀬）＝5位

女子シングルスカル：武井＝準優勝

<端艇部>=全国選抜大会

女子シングルスカル：武井愛奈＝6位

高等学校文化系クラブ

平成30年度に長野県で全国高校総合文化祭「信州総文祭」が開催され、本校からも多くの文化系クラブが出場しました。また、現時点で令和元年度全国総文祭に、生物部、天文気象部、書道部が、出場を決めています。

多くの文化系クラブが様々なところで活躍しています。

<音 楽>

○NHK コンクール県大会金賞

<かるた>

○第40回全国高校百人一首かるた選手権大会：団体戦出場

<書 道>

○第23回全国高校書道コンクール

準大賞（宮原・藤森・嘉瀬・藤澤）

○長野県展

金賞：花岡愛梨

○信州書道展

文部科学大臣賞：碓井かれん

諏 訪 大 社 賞：桃井義和

○第43回全国高校総合文化祭 県代表（小谷・碓井）

<フォークソング>

○県大会 Power Live 2018 K

準最優秀賞（2位）：あるくとーふ

○第42回全国高校総合文化祭 Power Live 2018 Z

特別賞（8位）：あるくとーふ

○県フェスティバル Power Live 2018 KF

準最優秀賞（2位）：あるくとーふ

<古典ギター>

○全国高校ギター・マンドリン音楽コンクール：優良賞

○県高校ギター・マンドリンフェスティバル：優秀賞・長

野県教育委員会賞

○信州総文祭出演

<生物部>

○第43回全国高校総合文化祭県予選 生物部門：最優秀賞

化学部門：優 秀 賞

<天文気象部>

○日本地球惑星科学連合2018：奨励賞

○平成30年度県学生科学賞：入賞

○第42回全国高校総合文化祭出場

○第43回全国高校総合文化祭県予選 地学部門：最優秀賞

<クイズ研究部>

○第13回エコノミクス甲子園県予選：総合5位

<漫画イラスト研究部>

○第27回全国高校漫画選手権大会：帯屋町賞

学友会行事等

6月29日（金）から7月2日（月）まで学友会最大の行事である第68回清陵祭が「鯛理（らんせい）」のテーマのもと華やかに開催されました。一般公開中は、各会場ともに身動きがとれないほどの観客で賑わいました。文化系クラブにとっては、日頃の練習・研究の成果を発表する重要な機会、音楽系のクラブを中心に最高のパフォーマンスを披露してくれました。コモンスペースでは学友会を中心に様々な催しが行われ、素晴らしい空間になっていました。

9月3日（月）には伝統行事の一つ端艇大会が、ナックルフォアの男子、女子、混成の3種目クラス対抗で行われました。生徒は夏期休業明けから、放課後下諏訪町漕艇場で練習し大会に臨みました。短い練習期間でしたが、3年



精密加工業界のリーディングカンパニー



会社所在地

- 本社工場／〒392-8585 長野県諏訪市四賀107 ☎0266-58-7000
- 諏訪南工場／茅野市金沢3410-10
- テクノロジーセンター一／茅野市金沢3410-5
- 豊平工場／茅野市豊平1528

Athlete

事業内容
半導体製造装置・工場自動化設備の設計・製造・販売

アスリートFA株式会社

代表取締役会長 山崎 晃（64回生）

本社所在地：〒392-0012 諏訪市四賀2970-1
TEL: 0266-53-3369 FAX: 0266-58-1755
http://www.athlete-fa.co.jp

関連会社：愛立発自動化設備(上海)有限公司

畳・襖・障子・クロスの張替



おかげさまで130余年

有限会社 マルイ産業

取締役 伊藤 ゆかり
(86回生)



コアクション21
認証番号 0009205

☎0120-79-3257 ☎79-3257
茅野市玉川穴山7468番地 FAX 79-3442

電気とともに生きる人と社会に未来を



総合電設業

日栄電気株式会社

代表取締役 堀内 泰治（86回生）

本社／諏訪市大字豊田41番地3 TEL58-3080（代）
茅野営業所／茅野市ちの243番地3 TEL73-5610
E-Mail nitiei@po.dcn.ne.jp HP http://www.nichiei-denki.jp

生を中心に息のあったチームが結成されました。残念ながら当日は天候が悪く、日程途中で中止となってしまいました。

10月23日(火)には第105回湖周マラソン(中学は第5回)が、開催されました。OBの皆様も多数参加され、牛正坂のレモンに励まされながら、全員が完走されていました。優勝は地歴公民科の清沢創一先生が圧倒的な走力を見せつけ、大会4連覇を果たしました。

SSH事業

本校は、平成14年度からSSH(スーパーサイエンスハイスクール)に指定され、28年度の1年の中断を経て、29年度から第4期の新たな指定を受けています。今期は、開発型基礎枠の5年間、重点枠の3年間の指定です。基礎枠では『学習の場「清陵ネット」で展開する探究力あふれる人材の育成』をテーマに、学校全体を探究心あふれる人材で満ちた環境にするために、「授業時間に限定されない、卓越した研究を導く自由な課題探究の場を保障するカリキュラム」の研究開発を目指しています。非常に壮大なテーマではありますが、今までの事業も踏襲しながら、生徒の興味・関心を広げ、研究を深められるよう体系的な取組を構築中です。

学習技術を習得し、実践していく学校設定科目「問題発見」、科学を学ぶ意欲を呼び起こすサイエンスハイスクール・インスパイア・プロジェクト(SHIP)、学習の場「清陵ネット」の研究開発等、県内高校の理数教育を牽引するような取組を実践しています。

SSH重点枠「社会との共創」では、生徒が自主的・主体的に社会における実際的な課題を発見し、設定した課題の解決に向け、地域の企業、研究機関、NPO法人等との

連携を活用して科学的探究活動を行っています。

諏訪力講座、諏訪圏工業メッセ見学、先端技術企業研修等で諏訪の地域や企業が持つ本質に直接触れる活動を中心としています。30年度は特に取り組む課題を明確にし、諏訪地域の企業と連携を図りながら、新たなイノベーションの創造にトライしました。また、国境を越えた同世代間の問題解決学習の交流会を行うことにより、将来世界で活躍する科学技術系人材を育成する目的で、県教育委員会の「サイエンス・アソシエーション・プロジェクト」のご支援をいただき、「アメリカ西海岸先進企業・大学研修」を実施しました。

平成31年3月2日(土)に第71回卒業証書授与式が行われ、235名(男子133名、女子102名)が学び舎を後にしました。(122回生)

卒業生の進路状況は表にお示ししたとおりです。

諏訪ビルサッシ工業株式会社

代表取締役 **小林 浩一** (86回生)

長野県諏訪郡富士見町落合字南原山13517番地19
TEL 0266-62-4430



こうのハートクリニック
Kono Heart Clinic

〒392-0015 諏訪市中洲5680-1 Tel. 0266-78-5810

院長 **河野 浩貴** (85回生)

(有)山城屋肉店



会長 **山崎 智仁** (64回生)

代表取締役社長 **山崎 典夫** (85回生)

〒394-0027 長野県岡谷市中央町1丁目6番18号
小売 TEL 0266-22-2960
食事処 TEL 0266-22-4030
FAX 0266-22-2901
http://meat-yamashiro.com

ATSUMI ITO

「食」を通して人と人、
心と心をつなぐ

業務用総合食品卸売商社
株式会社 アツミ伊藤商店

長野県諏訪市大和1-3-15 TEL 0266-53-7515
http://www.atsumi-ito.com/

空と大地と人の「めぐみトマト」
冬を彩る諏訪の花「アネモネ」

伊 カネイ伊藤農園

園主 伊藤 孝一 (85回生)
伊藤 森太郎 (110回生)

諏訪市湖南469 Tel&Fax 0266-53-0712

平成30年度末 教職員人事異動

転・退職職員			新任職員	
氏名	転出先等	教科等	氏名	前任校等
西沢 宏	退職	校長	三枝 是	高校教育課・主幹指導主事
松田 章利	松本筑摩高校・教頭	教頭	小口 雄策	教学指導課・主任指導主事
清沢 創一	辰野高校	地歴公民	傳田 佳史	諏訪清陵高校附属中学校
辻 清隆	諏訪二葉高校		守屋 光浩	松本深志高校
清水 彰男	上伊那農業高校	数学	川口 陽司	伊那北高校
戸谷 公晴	長野吉田高校		三輪 三枝	新規採用
伊藤 泰	松本深志高校	理科	峯村 和光	明科高校
日達一二三	諏訪二葉高校			
佐々木英雄	諏訪二葉高校	保健体育	沢渡 雄飛	松本工業高校
鷹野 俊幸	伊那北高校		三石 洋平	野沢北高校
小宮山健司	岡谷東高校	書道	小木曾毅士	松本美須ヶヶ丘高校
三尾 満子	松本美須ヶヶ丘高校	英語	北澤 諄子	新規採用
森山 真弓	長野西高校		田中絵梨奈	市立長野高校
武井 淳子	西箕輪中学校・教頭	中学・国語	藪下 享士	阿南高校
保科 潔	伊那中学校・教頭	中学・社会	北澤 健一	塩尻西部中学校
傳田 佳史	諏訪清陵高校		五味 和高	箕輪中学校
永田 光秀	城南中学校	中学・数学	森田 宏之	高森中学校
荻原 庸平	飯田西中学校	中学・理科	古屋 岳彦	白田中学校
平林 悠子	仁科台中学校	中学・英語	新田 香	長峰中学校
宮坂 賢一	諏訪二葉高校	事務	両角 高志	富士見高校
草間 聖也	長野建設事務所建築課		鈴木 綾太	新規採用
草間 祥明	茅野高校		栗屋 修	諏訪二葉高校

平成30年度(2018年度)入試結果(平成31年4月現在)

卒業生数:235 進学者数:171 就職者数:0 進学率:72.8%

国立大学	現役生	既卒生	合格者
岩手大	2	1	3
東北大	2	1	3
山形大	1		1
筑波大	4		4
宇都宮大		1	1
群馬大	1	1	2
埼玉大	1	1	2
千葉大		1	1
電気通信大	2		2
東京外国語大	1		1
東京学芸大	3	1	4
東京芸大	1	1	2
上越教育大	1		1
新潟大		1	1
富山大	4	1	5
金沢大	1	1	2
岐阜大		1	1
山梨大	8	1	9
信州大	16	2	18
名古屋大		2	2
大阪教育大	1		1
神戸大	1		1
長崎大	1		1
国立大学合計	51	17	68

公立大学	現役生	既卒生	合格者
前橋工科大	2		2
高崎経済大		1	1
千葉保健医療大	1		1
首都大学東京	2	1	3
横浜市立大	1		1
都留文科大	3	1	4
長野県看護大	3		3
公立諏訪東京理科大	1		1
静岡県立大	5		5
愛知県立芸術大		1	1
大阪市立大	2		2
公立鳥取環境大	1		1
公立大学合計	21	4	25

私立大学	現役生	既卒生	合格者
足利		1	1
国際医療福祉	7	2	9
獨協医大	1		1
高崎健康福祉	2		2
埼玉医科	2		2
埼玉工業	1		1
獨協	1		1
日本工	1		1
文教	3	3	6
日本薬	1		1

私立大学	現役生	既卒生	合格者
日本保健医療	1		1
目白	1		1
神田外語	3		3
千葉工業	1		1
帝京平成	1		1
秀明	2		2
和洋女子		1	1
城西	1		1
駿河台	1		1
青山学院	5	1	6
大妻女子	2		2
桜美林		1	1
北里	5		5
共立女子	1	1	2
杏林	2		2
慶應義塾		1	1
工学院	2	1	3
國學院	2		2
国土館	1		1
駒澤	1		1
駒沢女子	1		1
実践女子	1		1
芝浦工業	2	8	10
順天堂	3		3
上智	2	1	3
昭和女子	2		2
昭和薬科	5		5
女子栄養	1		1
聖心女子	1		1
成城		1	1
専修	3	1	4
大東文化	2	2	4
玉川		1	1
中央	7	1	8
津田塾	1		1
帝京	3	1	4
東海	2	2	4
東京家政	1		1
東京工科	1		1
東京女子	2		2
東京女子医	1		1
東京電機	3	1	4
東京農業	3	2	5
東京薬科	3		3
東京理科	3	7	10
東邦	1		1
桐朋学園	2		2
東洋	8	2	10
東洋英和女学院		1	1
日本	5	5	10
日本女子	3		3
法政	1	5	6
星薬科	1		1
武蔵	3	2	5

私立大学	現役生	既卒生	合格者
武蔵野音	1		1
武蔵野	1		1
武蔵野美	3		3
明治	4	6	10
明治学院	1		1
明治薬科	2		2
立教	2	2	4
早稲田	3	2	5
学習院女子	1		1
東京聖栄	1		1
神奈川工科	2		2
神奈川	1		1
相模女子	2		2
横浜薬	1		1
関東学院	1		1
新潟医療福祉	5		5
金沢医		1	1
金沢工業	6	1	7
北陸	1		1
帝京科学	1		1
山梨学院	1		1
松本	6	3	9
清泉女学院	1		1
佐久	4		4
岐阜聖徳学園	2	1	3
岐阜医療科学	2		2
静岡理工科	1		1
常葉	2		2
愛知	1		1
金城学院	1		1
大同		1	1
日本福祉	3	1	4
藤田医	1		1
名城	1	1	2
人間環境	1		1
京都産業	1	1	2
京都薬	2		2
同志社	2		2
立命館	4	10	14
佛教	2		2
龍谷	2	2	4
近畿	4		4
関西学院	1		1
奈良	1		1
広島修道	1		1
私立大学合計	214	87	301

短大・大学校	現役生	既卒生	合格者
上智大短大部	1		1
その他 短大		1	1
防衛大学校	1		1
国立看護大学校	1		1
短大・大学校合計	3	1	4

平成 30 年度 諏訪清陵高等学校同窓会 総会開催報告

日 時 2018 年 6 月 30 日 (土) 13:30 ~
会 場 ホテル紅や (諏訪市)
参加者 354 名 (うち女性 43 名、101 回生以下 12 名)

日 程 役員会 11:30 ~
総 会 13:30 ~
パネルディスカッション 15:00 ~
懇親会 17:00 ~

■ 総 会

議長 上伊那支部長 大森尚人 / 松本支部長 小林治雄
議事
第一号議案 平成 29 年度 会務報告、決算報告及び監査報告承認の件
第二号議案 平成 30 年度 事業計画 (案) ならびに一般会計予算 (案) 承認の件
第三号議案 母校創立 120 周年記念事業の件 (120 年史作製)
第四号議案 役員選任の件
(岩波寿亮氏、小尾順子氏が副会長に就任。会長補佐常任幹事今井正喜氏が退任。)
第五号議案 その他
(母校連携事業について、クラブ活動・自反会後援会について、女性部について)

■ パネルディスカッション

テーマ 「平成」とはなんだったのか…そして次の時代へ
パネリスト 伊藤孝一・西尾秀一・片岡由美・畑 宏芳
コーディネーター 井上 英 (ともに 85 回生)

2018 年同窓会総会のイベントとして行ったパネルディスカッション。今回が平成最後の総会になることから、この 30 年を振り返ることにしました。
「昭和」の時代は戦争を繰り返してきた末に敗戦。その後、急速な回復を遂げました。一方、私たちが社会人として生きた 30 年間は、国内で戦争は起きませんでしたが、多くの大規模な自然災害が発生し、多数の人が犠牲になりました。これらのことをきっかけに「昭和」に比べ希薄になってきたといわれる「人と人とのつながり」を見つめ直す機会が訪れたのではないかと思います。また、急速に進む IT 化。携帯・スマホ、SNS などの普及が、さらに人間関係に大きな影響を与えていると感じます。そこでパネルディスカッショ

ンは「人と人とのつながり」をキーワードにして進めました。
伊藤さんはトマトや花を栽培する農園経営者、また地元の消防団幹部を務めた経験から「変わらないものを大事にしていきたい。諏訪を良く知ったうえで、外に出て活躍してほしい」と若い世代にエールを送りました。
畑さんは、ものづくりの新たなビジネスモデルを掲げ、中東、アフリカ、インドなど世界で事業展開。「日本人は生命力を失ってきている。諏訪から、あるいは日本から世界を目指せる人が多く育ってほしい」と訴えました。
西尾さんは NTT データに所属。ここ 20 年間は情報セキュリティに関する技術開発、コンサルティングなどで政府にも提言する立場。「日本は高齢化社会が進んでいる。『技術』で乗り切らないといけないし、そこにビジネスチャンスが生まれてくると思う。人と人つながりのほかに、データとデータあるいは、過去と現在、未来が IT 技術でつながる時代になる」と強調。
片岡さんは長年、DV や虐待などの被害者と関わる NPO、NGO の活動が続ける。「社会的な出来事に、少しでも関心を持って。家族や性別など既存の意識を超えて人と人がつながれる社会になってほしい」と話しました。

■ 懇親会

中村会長のもと 350 名以上の参加者による懇親会は、同年代そして各世代の交流を深める場として賑やかに進みました。またアトラクションといたしまして、平成時代各年の出来事をその年の流行歌に合わせて紹介するビデオを上映いたしました。
今年正式に発足した女性部を中心に女性メンバー 43 名、そして 101 回生以降の若いメンバー 12 名の参加に、平成最後となった同窓会において、新時代の胎動を感じました。
お忙しい中ご来場頂きました皆様に、当番学年一同感謝いたします。ありがとうございました。

DAIYA

『ものづくりをダイヤのように輝く技術でサポートする』

株式会社 **ダイヤ精機製作所**

代表取締役 小口 裕司 (79 回生)

〒394-0084 岡谷市長地片間町1-4-20
TEL.0266-27-7733(代) FAX.0266-26-1188
<http://www.daiya.co.jp>

TOCOROTEN FACTORY SHOP & CAFE

見て、食べて、
寒天がもっと身近に。



TOCOROTERRACE



<https://toco-terra.com/>
長野県諏訪市四賀赤沼1545-1 TEL 0266-52-1056

平成 30 年度 諏訪清陵高等学校同窓会 会務報告

4. 5 諏訪清陵高等学校 124 回生入学式
新入生 240 名（女子 123 名） 中村博会長祝辞
新入生に「校歌」CD と「清陵高・附属中」PR ビデオを贈る

4. 20 着任教職員歓迎会（油屋旅館）
新任職員 17 名 中村博会長、今井正喜会長補佐、矢澤博事務局長

4. 21 下諏訪支部総会（ぎん月）
西沢宏校長、中村博会長

4. 27 会計監査
鮎沢茂登監事、後町康昭監事
一般財団法人諏訪清陵会
諏訪清陵同窓会

5. 26 同窓会報 44 号発送
会報担当 85 回生

5. 26 （一財）諏訪清陵会
理事・評議員合同会議
諏訪清陵同窓会常任幹事会・幹事会・懇親会
常任幹事、支部幹事、学年幹事

5. 27 上伊那支部総会（辰野パークホテル）
松田章利教頭、中村博会長

6. 30 諏訪清陵同窓会定期総会（ホテル紅や）
平成 29 年度事業報告・決算報告
平成 30 年度事業計画・収支予算
同窓会事業について
パネルディスカッション「“平成”とはなんだったのか
…そして次の時代へ」
コーディネーター：井上 英（85 回生）
パネリスト：伊藤 孝一（85 回生）片岡 由美（85 回生）西尾 秀一（85 回生）畑 宏芳（85 回生）
懇親会

8. 5 東海支部総会（名古屋キャッスルプラザ）
西沢宏校長、中村博会長

10. 3 85・86 回生引継会（きむら）
中村博会長、矢澤博事務局長
85 回生・86 回生

10. 7 東京支部総会（アルカディア市ヶ谷）
西沢宏校長、中村博会長、矢澤博事務局長

10. 20 松本支部総会（ビレネ A ホール）
- 西沢宏校長、矢澤博事務局長

10. 23 母校湖周マラソン（うしまさ坂支援）
OB 参加多数参加

11. 9 諏訪支部総会（シティホテル成田や）
西沢宏校長、中村博会長

11. 11 物故者慰霊法要（地藏寺）
臨時常任幹事会

11. 16 北信支部総会（ホテル国際 21）
西沢宏校長、中村博会長

11. 17 原支部総会（グリーンプラザホテル）
西沢校長、中村博会長、矢澤博事務局長
- 平成 31 年

1. 21 事務局事前会議（清陵会館）
今井正喜前常務理事、石田和枝事務局員、矢澤博事務局長

2. 9 茅野支部総会（ローヤル会館）
西沢宏校長、小尾順子副会長、矢澤博事務局長

2. 15 岡谷支部総会（メモリー）
西沢宏校長、小尾順子副会長、矢澤博事務局長

2. 23 （一財）諏訪清陵会

2. 23 諏訪清陵同窓会常任幹事会・幹事会・懇親会

2. 25 富士見支部総会（JA 会館ふじみ）
西沢宏校長、小尾順子副会長、矢澤博事務局長

3. 2 諏訪清陵高等学校（122 回生）卒業式
卒業生 235 名（女子 102 名）
岩波寿亮副会長（中村会長祝辞代読）、山崎晃副会長、小尾順子副会長、矢澤博事務局長
卒業記念品贈呈：印鑑セット

3. 17 関西支部総会（大阪第一ホテル）
西沢宏校長、小尾順子副会長、矢澤博事務局長

3. 20 清陵附属中学校（3 期生）卒業式
卒業生 80 名（女子 40 名）
山崎晃副会長（中村会長祝辞代読）、小尾順子副会長
卒業記念品贈呈：卒業証書入

3. 22 転退職者教職員送別会（浜の湯）
小尾順子副会長、矢澤博事務局長
転退職者 21 名

2019 年度 諏訪清陵高等学校同窓会 事業計画書（案）

(2019 年 4 月 1 日～2020 年 3 月 31 日)

1. 母校創立 120 周年記念事業
(1) 母校 120 年史誌作成

2. 同窓会定例事業
[会員交流事業]
(1) 2019 年度定期総会開催 6 月 29 日（土）ホテル紅や
(2) 幹事会開催 5 月・2 月
(3) 清陵同窓会報発行 第 45 号 編集担当 86 回生
(4) 各支部活動促進
(5) 先輩・物故会員慰霊法要 11 月 11 日（土）地藏寺
(6) 女性部活動支援
(7) ホームページの充実
- [母校教育助成事業]
(1) 母校クラブ活動・自反会助成
クラブ活動・自反会同窓会後援会拡充
会費納入活動強化
母校クラブ後援会会計・自反会会計へ拠出

(2) 母校連携交流事業
定期交流会開催

(3) 新入生・卒業生 記念品贈呈
入学：学校案内ビデオ
校歌 CD
卒業：印鑑
中学生 卒業証書入れ

平成 30 年度同窓会一般会計決算書

平成 30 年 4 月 1 日～平成 31 年 3 月 31 日

収 入 総 額 14,899,553 円
支 出 総 額 10,680,018 円
次年度繰越額 4,219,535 円

I 収入の部 (単位：円)

科 目	予算額	決算額	増 減	備 考
前年度繰越金	3,476,835	3,476,835	0	29 年度繰越
入 会 金	2,400,000	2,350,000	△ 50,000	新入生 235 名
終 身 会 費	4,800,000	4,700,000	△ 100,000	新入生 235 名
クラブ活動・自反会後援会	5,000,000	4,336,909	△ 663,091	
受 取 利 息	1,000	30	△ 970	
物 品 販 売	15,000	31,779	16,779	
そ の 他 雑 収	5,000	4,000	△ 1,000	
収 入 合 計	15,697,835	14,899,553	△ 798,282	

II 支出の部

科 目	予算額	決算額	増 減	備 考
自反会(土曜講座)助成	1,750,000	1,750,000	0	高校
クラブ活動助成	3,000,000	3,000,000	0	高校・中学
そ の 他 助 成	600,000	439,440	160,560	卒業生記念品代、清水ヶ丘便り
定 期 総 会 費	550,000	199,401	350,599	運営費、資料印刷費、広告代他
支部活動奨励金	600,000	510,000	90,000	
女性部活動助成	300,000	300,000	0	
母校連携交流事業	300,000	3,670	296,330	
そ の 他 事 業	20,000	20,000	0	湖周マラソン助成他
会報会計繰出金	1,800,000	1,760,523	39,477	同窓会報発行
会館維持会計繰出金	50,000	50,000	0	清陵会館補修・設備更新
120 周年記念事業	100,000	0	100,000	記念事業（120 年史作成）
給 料 手 当	600,000	600,000	0	事務局長給与
会 議 費	340,000	164,472	175,528	常任幹事会・幹事会他
旅 費	750,000	762,608	△ 12,608	役員会旅費、事務局長交通費
事 務 所 費	800,000	1,119,904	△ 319,904	消耗品、通信、備品、慶弔、外部委託
予 備 費	4,137,835	0	4,137,835	
支 出 合 計	15,697,835	10,680,018	5,017,817	

2019 年度同窓会一般会計予算書（案）

2019 年 4 月 1 日～2020 年 3 月 31 日

収 入 総 額 15,940,535 円
支 出 総 額 15,940,535 円
次年度繰越額 0 円

I 収入の部 (単位：円)

科 目	予算額	29年度予算額	増 減	備 考
前年度繰越金（一般会計）	4,219,535	3,476,835	742,700	2018 年度決算額見込
クラブ活動・自反会後援会	4,500,000	5,000,000	△ 500,000	
入 会 金	2,400,000	2,400,000	0	新入生 240 名×1 万円= 240 万円
終 身 会 費	4,800,000	4,800,000	0	新入生 240 名×2 万円= 480 万円
受 取 利 息	1,000	1,000	0	
物 品 販 売	15,000	15,000	0	
雑 収 入	5,000	5,000	0	
収 入 合 計	15,940,535	15,697,835	242,700	

II 支出の部

科 目	予算額	29年度予算額	増 減	備 考
自反会(土曜講座)助成	2,050,000	1,750,000	300,000	
クラブ活動助成	2,900,000	3,000,000	△ 100,000	高校 240 万・中学 50 万
そ の 他 助 成	600,000	600,000	0	卒業記念印鑑 20 万、学校案内・清水ヶ丘便り 40 万
定 期 総 会 費	550,000	550,000	0	運営費、資料印刷費、広告代他
支部活動奨励金	600,000	600,000	0	(旧) 支部総会祝儀
女性部活動助成	300,000	300,000	0	女性部活動補助
母校連携交流事業	300,000	300,000	0	講師謝礼・旅費
そ の 他 事 業	20,000	20,000	0	湖周マラソン助成（レモン代、OB 参加慰労）
会報会計繰出金	1,800,000	1,800,000	0	同窓会報発行
会館維持会計繰出金	50,000	50,000	0	清陵会館補修・設備更新
120 周年記念事業	100,000	100,000	0	120 年史
給 料 手 当	600,000	600,000	0	事務局長給与
会 議 費	340,000	340,000	0	常任幹事会・幹事会他
旅 費	750,000	750,000	0	役員会旅費、事務局長交通費
事 務 所 費	800,000	800,000	0	消耗品、通信、備品、慶弔、業務委託、HP 維持
予 備 費	4,180,535	4,137,835	42,700	
支 出 合 計	15,940,535	15,697,835	242,700	
次年度繰越金	0	0	0	

平成 30 年度 諏訪清陵高等学校同窓会 基本財産及び特別会計 決算報告

平成 30 年度 諏訪清陵高校同窓会基本財産目録

(平成 31 年 3 月 31 日 現在)

	基本財産	4,6902,626 円
(内訳)	諏訪信用金庫	20,000,000 円
	同 諏訪信用金庫	10,000,000 円
	同 諏訪信用金庫	3000,000 円
	同 諏訪信用金庫	1400,356 円
	同 八十二銀行	5501,167 円
	同 八十二銀行	2001,103 円
	同 八十二銀行	5000,000 円

平成 30 年度 遺志金 特別会計報告

(平成 31 年 3 月 31 日 現在)

遺志金受取	500,000 円（笠原文武様）
差引残高	500,000 円

平成 30 年度 同窓会報 特別会計決算報告

(平成 31 年 3 月 31 日 現在)

繰越金	1,076,688 円
繰入金	1,760,523 円（一般会計より）
利 息	10 円
広告収入	860,000 円
支出額	2,502,302 円（印刷費・発送費）
差引残高	1,194,919 円（2019 年度へ繰越）

平成 30 年度 会館維持 特別会計決算報告

(平成 31 年 3 月 31 日 現在)

繰越金	1,219,220 円
繰入金	50,000 円（一般会計より）
利 息	12 円
支出額	0 円
差引残高	1,269,232 円（2019 年度へ繰越）

地区支部だより

	関西支部	東海支部	東京支部	松本支部	上伊那支部	北信支部
支部役員	支部長：土橋勝 (64 回) 副支部長：今井文人 (52 回)、小林悟郎 (56 回)、山田正幸 (59 回)、岡田敏史 (63 回) 女性部会 会長：小池千代枝 (64 回) 新任 監事：篠原明彦 (69 回)、北原幸一 (70 回) 相談役：小坂祥造 (63 回) 顧問：吉澤啓介 (57 回) 事務局長：花岡正 (69 回) 事務局：神戸正幸 (66 回) 幹事：小松文吉 (56 回)、三溝善一 (56 回)、松本本興 (61 回)、竹中由幸 (63 回)、鈴木勝 (64 回)、神戸正幸 (66 回)、藤森廣幸 (70 回)、植松高志 (72 回)、名取和一 (75 回)、関聖 (83 回)	支部長：太田龍朗 (61 回) 副支部長：佐々木忠男 (64 回)、今井安榮 (67 回) 幹事：浜一吉 (65 回)、坂秀正 (68 回)、小口眞紀雄 (69 回)、今井啓雄 (89 回) 会計監査：下枝晴彦 (61 回) 事務局長：小林良章 (75 回) 事務局次長：濱隆二 (73 回)、矢澤弘司 (81 回) ※ 8 月 3 日より事務局長 (予定)	支部長・会長：原大 (73 回) 副支部長・副会長：長田宏子 (62 回)、守矢早苗 (67 回)、功力正行 (69 回) 幹事：藤森諒二 (64 回)、山田巻義 (64 回)、山本建夫 (64 回)、藤森邦秀 (65 回)、小松喬 (68 回)、竹内達也 (74 回)、横沢達郎 (76 回) 会計：土屋公男 (72 回) 監事：野口義輝 (69 回)	支部長：小林治雄 (65 回) 副支部長：堀川精一 (69 回)、矢崎幹明 (71 回) 幹事長兼務 常任幹事：藤森諒二 (64 回)、山田巻義 (64 回)、山本建夫 (64 回)、藤森邦秀 (65 回)、小松喬 (68 回)、竹内達也 (74 回)、横沢達郎 (76 回) 会計：土屋公男 (72 回) 監事：野口義輝 (69 回)	支部長：大森尚人 (68 回) 副支部長：加島範久 (70 回) 幹事長：赤羽博 (78 回) 事務局長：加藤恒男 (86 回) 会計幹事：福島正寿 (80 回) 幹事：長谷川茂夫 (60 回)、林靖 (62 回)、根橋義太郎 (71 回)、川島弘 (73 回)、武居保男 (80 回)、橋本実樹 (83 回)、中村海基 (92 回)、古村慎二 (92 回)、平泉規 (94 回)	支部長：岩本弘 (65 回) 副支部長：花岡佳市 (71 回)、赤羽昭彦 (76 回)、小林豊茂 (84 回)、畑谷広治 (79 回) 幹事：今井洋二 (85 回)
事務局連絡先	〒 562-0025 箕面市栗生外院 1-17-1-1311 TEL：072-727-3616 Email：hanaoka1311@yahoo.co.jp	〒 482-0034 岩倉市石仏町市ノ坪 19 番地ラ・グランデールセルビエ 603 号 TEL：090-6642-3445 Email：hisi19y@docomo.ne.jp	TEL：080-3939-0266 Email：tokyoseiryokai2017@gmail.com	〒 390-0813 松本市理橋 1-9-14-501 矢崎幹明宅 TEL：090-5191-0333 FAX：0263-88-3082 Email：mofrei-yaz@outlook.jp	〒 399-0425 辰野町樋口 2219 大森南人方 TEL：090-8946-0217 Email：imai@shinmai.co.jp	(支部幹事・今井洋二) 長野市鶴賀七瀬南部 519-1-210
直近の支部総会	平成 29 年 3 月 11 日 場所：大阪第一ホテル 出席者：30 名 (会員 28 名、来賓 2 名) 内容：第 21 回総会 議題：(1)平成 30 年度活動・決算報告 (2)平成 31 年度活動計画・予算 講演会：「宇宙における物質の進化」 講師：小池千代枝 (64 回生)	平成 30 年 8 月 4 日 場所：キャッスルプラザ (名古屋市中区) 出席者：26 名 内容：1. 特別講演：「21 世紀の学びのあり方を考える」林寛氏 (91 回生) 2. 来賓挨拶：中村同意会長・西沢学校長 3. 会務報告及び支部議案審議 4. 懇親会：新入会員 2 名が初参加 恒例の全員スピーチでは、往時の「談論会」を彷彿とさせる会員相互のやり取りも登場し、最後は日本一の校歌斉唱で締め。	平成 30 年 10 月 7 日 場所：アルカディア市ヶ谷 出席者：166 名 内容：総会：会務報告、事業計画、会計報告、予算、監査報告 パネリストディスカッション：パネリスト金子道子 (59 回) 春山明哲 (68 回) 伊藤藤一 (71 回) 関俊一郎 (89 回) の 4 氏、自由討論 懇親会：会長、来賓 (西沢校長、中村同意会長、小尾副会長、矢澤事務局長) 挨拶、鏡割り、お楽しみ大抽選会、校歌斉唱、万歳三唱	平成 30 年 10 月 20 日 場所：ビレネ倶楽部 (松本市) 出席者：27 名 内容：西沢宏校長、矢澤博 同意会事務局長を来賓として迎え開催した。小林支部長からは、本会での定期総会や諸会議等に出席しての報告や感想に加え、母校の最近の状況等について、諸資料をもとにした報告がなされ、県立のライバル校に比し総合力で見劣りが目立つことなどが指摘された。 奇しくも諏訪清陵西沢校長、諏訪二葉守屋校長が同席することになった本会では両校の躍進を願い、母校の躍動・復権を望む声が大きかった。また、総会への参加者が年々増加しておりますが、職域単位での参加者募集が定着してきたものと思われます。	令和元年 5 月 11 日 場所：たつのパークホテル 出席者：同意会長・学 校長出席 ① 30 年度事業報告・決算報告並びに 31 年度事業計画・予算案審議 ② 役員改選提案 ③ 記念講演 柳良品計画執行役員 矢島岐氏 (辰野出身 81 回生)	平成 30 年 11 月 16 日 場所：ホテル国際 21 (長野市) 出席者：60 人 (女性 5 人) 内容：総会では、同意会長の小尾順子部長から経過など報告。2017 年度の会計報告。 懇親会では、同意会の中村博会長、西沢宏校長が来賓挨拶。長野五輪や韓国・平昌五輪の競技施設設計に携わった赤羽吉人氏 (71 回) の講演、校歌斉唱や総会幹事の引き継ぎ (信濃毎日新聞社から長野県庁) などを行った。
前年度活動	第 21 回総会 平成 29 年 3 月 11 日 ゴルフ部会： 第 40 回平成 30 年 10 月 23 日 山の原ゴルフクラブ (参加者 8 名) 歩こう部会：平成 30 年 11 月 18 日 長岡京から竹林の径を歩く (参加者 13 名) カルチャー部会：平成 30 年 12 月 15 日 カラオケ懇親会 (参加者 9 名) 女性部会：平成 30 年 10 月 21 日 ANA クラウンプラザホテル京都 (参加者 4 名) 広報部会：平成 31 年 1 月 20 日 第 28 号会報発行 (送付数 241 名) 支部役員会：平成 30 年 10 月 8 日 大阪第一ホテル	平成 30 年 11 月 24 日 支部幹事会：今後の活動方針について 平成 31 年 2 月 16 日 支部幹事会：引継ぎ予定・新旧役員顔合わせ会 平成 31 年 3 月 9 日 支部幹事会：本部常任幹事会報告及び今後の活動について 令和元年 6 月 支部幹事会開催予定	東京清陵会だより 29 号の発行、ゴルフ会の開催、清陵勉強会 (隔月偶数月) の開催、事務局会議、常任幹事会、学年幹事会の開催、働くことを考える若手の会開催 (11 月・出席人数 15 人)、新卒歓迎、学生交流会の開催 (5 月・出席 20 人)、ミドル交流会の開催 (3 月・出席人数 25 人)、女子会、清陵本部同意会、東京同意連、南信同意連会議・行事への参加、委員会制度の導入 (活性化 WG 第二フェイズ)、寒水会 (小石川高校同意会との共催) への参加、付属中学東京研修旅行職場見学受入れ (3 年目)、高校キャリア教育講座に講師派遣 (2 年目)	役員会年間 4 回開催 ① 会員名簿の整理 ② 総会出席者増加を図る、支部女性及び若年会員の参加を奨励、女性及び 40 歳未満の会員参加費は軽減し 4000 円とする、総会のみの参加者は記念写真代 500 円のみとする。	平成 30 年 9 月 8 日、支部役員会 (11 月の支部総会の打ち合わせ)	
今年度の計画	第 22 回総会：平成 31 年 3 月 17 日 大阪第一ホテル 部会構成と活動計画・予算、新役員の承認 ゴルフ部会： 春は 5 月 30 日～31 日城陽カントリークラブを予定、秋は 10 月 23 日山の原カントリークラブを予定 歩こう部会： 春は 5 月 12 日「貴船から鞍馬を歩く」を予定、秋は計画 カルチャー部会： 行事は計画 広報部会： 年 1 回発行する。皆様の投稿をお待ちしています。 女性部会： 行事は春頃に計画 支部役員会：必要に応じて開催する。	令和元年 8 月 3 日 東海支部総会 (キャッスルプラザ) 令和元年 8 月 8 日 支部総会 (キャッスルプラザ) 令和元年 8 月 15 日 支部総会 (キャッスルプラザ) 令和元年 8 月 22 日 支部総会 (キャッスルプラザ) 令和元年 8 月 29 日 支部総会 (キャッスルプラザ) 令和元年 9 月 5 日 支部総会 (キャッスルプラザ) 令和元年 9 月 12 日 支部総会 (キャッスルプラザ) 令和元年 9 月 19 日 支部総会 (キャッスルプラザ) 令和元年 9 月 26 日 支部総会 (キャッスルプラザ) 令和元年 10 月 3 日 支部総会 (キャッスルプラザ) 令和元年 10 月 10 日 支部総会 (キャッスルプラザ) 令和元年 10 月 17 日 支部総会 (キャッスルプラザ) 令和元年 10 月 24 日 支部総会 (キャッスルプラザ) 令和元年 10 月 31 日 支部総会 (キャッスルプラザ) 令和元年 11 月 7 日 支部総会 (キャッスルプラザ) 令和元年 11 月 14 日 支部総会 (キャッスルプラザ) 令和元年 11 月 21 日 支部総会 (キャッスルプラザ) 令和元年 11 月 28 日 支部総会 (キャッスルプラザ) 令和元年 12 月 4 日 支部総会 (キャッスルプラザ) 令和元年 12 月 11 日 支部総会 (キャッスルプラザ) 令和元年 12 月 18 日 支部総会 (キャッスルプラザ) 令和元年 12 月 25 日 支部総会 (キャッスルプラザ) 令和元年 1 月 1 日 支部総会 (キャッスルプラザ) 令和元年 1 月 8 日 支部総会 (キャッスルプラザ) 令和元年 1 月 15 日 支部総会 (キャッスルプラザ) 令和元年 1 月 22 日 支部総会 (キャッスルプラザ) 令和元年 1 月 29 日 支部総会 (キャッスルプラザ) 令和元年 2 月 5 日 支部総会 (キャッスルプラザ) 令和元年 2 月 12 日 支部総会 (キャッスルプラザ) 令和元年 2 月 19 日 支部総会 (キャッスルプラザ) 令和元年 2 月 26 日 支部総会 (キャッスルプラザ) 令和元年 3 月 5 日 支部総会 (キャッスルプラザ) 令和元年 3 月 12 日 支部総会 (キャッスルプラザ) 令和元年 3 月 19 日 支部総会 (キャッスルプラザ) 令和元年 3 月 26 日 支部総会 (キャッスルプラザ) 令和元年 4 月 2 日 支部総会 (キャッスルプラザ) 令和元年 4 月 9 日 支部総会 (キャッスルプラザ) 令和元年 4 月 16 日 支部総会 (キャッスルプラザ) 令和元年 4 月 23 日 支部総会 (キャッスルプラザ) 令和元年 4 月 30 日 支部総会 (キャッスルプラザ) 令和元年 5 月 7 日 支部総会 (キャッスルプラザ) 令和元年 5 月 14 日 支部総会 (キャッスルプラザ) 令和元年 5 月 21 日 支部総会 (キャッスルプラザ) 令和元年 5 月 28 日 支部総会 (キャッスルプラザ) 令和元年 6 月 4 日 支部総会 (キャッスルプラザ) 令和元年 6 月 11 日 支部総会 (キャッスルプラザ) 令和元年 6 月 18 日 支部総会 (キャッスルプラザ) 令和元年 6 月 25 日 支部総会 (キャッスルプラザ) 令和元年 7 月 2 日 支部総会 (キャッスルプラザ) 令和元年 7 月 9 日 支部総会 (キャッスルプラザ) 令和元年 7 月 16 日 支部総会 (キャッスルプラザ) 令和元年 7 月 23 日 支部総会 (キャッスルプラザ) 令和元年 7 月 30 日 支部総会 (キャッスルプラザ) 令和元年 8 月 6 日 支部総会 (キャッスルプラザ) 令和元年 8 月 13 日 支部総会 (キャッスルプラザ) 令和元年 8 月 20 日 支部総会 (キャッスルプラザ) 令和元年 8 月 27 日 支部総会 (キャッスルプラザ) 令和元年 9 月 3 日 支部総会 (キャッスルプラザ) 令和元年 9 月 10 日 支部総会 (キャッスルプラザ) 令和元年 9 月 17 日 支部総会 (キャッスルプラザ) 令和元年 9 月 24 日 支部総会 (キャッスルプラザ) 令和元年 9 月 31 日 支部総会 (キャッスルプラザ) 令和元年 10 月 8 日 支部総会 (キャッスルプラザ) 令和元年 10 月 15 日 支部総会 (キャッスルプラザ) 令和元年 10 月 22 日 支部総会 (キャッスルプラザ) 令和元年 10 月 29 日 支部総会 (キャッスルプラザ) 令和元年 11 月 5 日 支部総会 (キャッスルプラザ) 令和元年 11 月 12 日 支部総会 (キャッスルプラザ) 令和元年 11 月 19 日 支部総会 (キャッスルプラザ) 令和元年 11 月 26 日 支部総会 (キャッスルプラザ) 令和元年 12 月 3 日 支部総会 (キャッスルプラザ) 令和元年 12 月 10 日 支部総会 (キャッスルプラザ) 令和元年 12 月 17 日 支部総会 (キャッスルプラザ) 令和元年 12 月 24 日 支部総会 (キャッスルプラザ) 令和元年 12 月 31 日 支部総会 (キャッスルプラザ)	東京清陵会だより 30 号の発行、総会・懇親会の開催 (10 月 6 日アルカディア市ヶ谷)、勉強会の開催、ゴルフ会の開催、寒水会への参加、ミドル交流会の開催 (3 月)、働くことを考える若手の会開催 (11 月)、新卒歓迎、学生交流会開催 (6 月)、東京清陵会女子会の開催、会員情報管理にクラウド導入検討、ホームページ再開・facebook など広報活動の充実、母校連携拡充	定時総会の開催： 例年 10 月の開催時期を前倒しする予定で調整中 予定：9 月 7 日 (土) 松本テラス (松本信毎メディアセンター内) 今期も職域単位で、組織拡大・総会出席者の増加に努めていく。支部メンバーによる「趣味披露」○○体験 など講話機会を検討していく。 飲み会・絆づくり・定時総会に楽しさを追加していく。これは夢だが「南浪沙への旅」企画など。 役員会の開催： 新年度入りした 4 月 5 日ころを目途に開催し、年度計画や支部活動の課題などを検討したいと考えている。 役員の改選： 小林治雄 (任期 2 年) 新元号入りに合わせる。 支部段階での年次幹事制、職域幹事制度などを模索していく。 女性支部役員の登用。	支部総会開催 役員会 (総会の総括・新年交歓会・次期総会の検討など随時) 前年にならない、支部活動の充実。女性会員役員選出を図る。	北信支部役員会 令和元年 6、7 月ころ予定 北信支部総会 時期未定 女性部の活動の側面的支援

	原支部	富士見支部	茅野支部	諏訪支部	下諏訪支部	岡谷支部
支部役員	支部長・会長：荒木敬悦 (72 回) 副支部長・副会長：藤原光郎 (75 回)、小林千展 (79 回) 顧問：小林貢三郎 (52 回)、清水澄 (57 回)、堀内元長 (62 回)、荒木桂男 (63 回) 会計監査：小平恒夫 (71 回)、小林明仁 (71 回)	支部長・会長：飯田幹夫 (69 回) 副支部長・副会長：平出善一 (72 回)、五味公守 (74 回) 事務局：川合弘人 (76 回)	支部長：北原正信 (69 回) 副支部長：立石良忠 (70 回) 事務局長：北澤政英 (84 回)	支部長：小泉和彦 (74 回) 副支部長：宮坂潤一 (76 回) 事務局長：久保田俊正 (74 回) 広報局長：藤森孝真 (74 回) 会計：山岸尚志 (75 回) 女性部長：小口理子 (84 回)	支部長：笠島信明 (69 回) 副支部長：久保田利広 (71 回)、林元夫 (73 回) 事務局：青木實 (69 回)	支部長：小口憲司 (69 回) 副支部長：丸山剛 (64 回)、竹村文男 (72 回)、宮坂好史 (75 回) 事務局：宮坂清文 (95 回)
事務局連絡先	〒 391-0106 諏訪郡原村 10115-2 TEL：0266-79-4019 FAX：0266-79-4019 Email：qqvw8ux9k@lime.ocn.ne.jp	富士見町富士見 8400-74 TEL：0266-62-2774 FAX：0266-62-2774 Email：kawai@po5.lcv.ne.jp	茅野市北山 6740-1 TEL：090-9665-3256 Email：luckykit@po29.lcv.ne.jp	〒 392-0015 諏訪市中洲 702-5 TEL：0266-52-8760 FAX：0266-52-8760 Email：kubotaf@rose.ocn.ne.jp	〒 393-0021 下諏訪町武居 5993 TEL：0266-27-9300 FAX：0266-27-9300	〒 394-8611 岡谷市郷田 2-1-8 諏訪信用金庫内 TEL：0266-23-4567 FAX：0266-24-4055 Email：suumubu-1@suwashinkin.jp
直近の支部総会	平成 30 年 11 月 17 日 場所：グリーンプラザ 出席者：17 名 内容：中村同意会長、矢澤事務局長、小尾女性部長、西沢校長先生をお招きして原支部総会を開催しました。 今回は、初代女性部長の小尾さんをお招きし、女性会員を増やすコツをお聞きました。 また、講演会には小林千展氏 (79 回) の「秋葉講めぐり」でした。	平成 31 年 2 月 17 日 場所：JA 会館ふじみ 出席者：30 名 内容：平出支部長兼富士見岳会長挨拶、来賓 (西沢学校長・矢澤事務局長・小尾女性部長) 挨拶、議事 (事業報告・会計報告・役員改選) 審議 講演：「中国に遊びて全土を踏破す」平出重昭氏 (72 回)	平成 31 年 2 月 9 日 場所：マリオーラホテル成田屋 出席者：70 名 内容：本校同意会挨拶及び会務報告 (矢澤同意会事務局長) 学校からの近況報告：(西沢校長) 講演：「プロデューサーの目で社会を見ると…」、清陵 120 周年記念ビデオ、小津安二郎記念豊科高原映画祭など 講師：メディアプロデューサー 北原克彦氏 (69 回生) 懇親会	平成 30 年 11 月 9 日 場所：諏訪シティホテル成田屋 出席者：136 名 内容：開会／黙祷／小泉悦夫支部長挨拶 来賓お言葉 中村博同意会長／西澤宏学校長 議事 会務／会計／監査各報告 新役員紹介一括承認 講演「変化しているお金」パネルディスカッション (86 回) パネリスト 細田明氏 税理士法人フェアコンサルティング代表社員 林一浩氏MPソリューション取締役 ファシリテーター 武田正利氏 ㈱電通国際情報サービス執行役員	平成 31 年 4 月 20 日 場所：ぎん月 内容：支部長挨拶 来賓挨拶：同意会長・学校長・第 86 回生学年幹事長 議事：事業報告・決算報告・事業計画について	平成 31 年 2 月 15 日 場所：メモリー 出席者：92 名 (来賓 2 名、西沢学校長・矢澤同意会事務局長) 内容：支部長挨拶・来賓祝辞 議案審議 (平成 30 年度事業報告・会計報告⇒承認) 報告事項：86 回生により全体総会についての内容報告および協力要請 小尾順子同意会女性部部長より女性部発足説明および協力要請について 講演会：74 回生今井竜五氏 (岡谷市長) による「岡谷市政の現状について」と題した講演会を実施 懇親会：58 回生笠原忠夫先輩の乾杯発声で幕を開け、世代を超えた交流が図られ、86 回生の音頭により校歌斉唱を行った。最後は 58 回生の平林佳治先輩の発声による万歳で幕を閉じた。
前年度活動		「富士見岳陵会報」発行 平成 31 年 1 月 支部 (富士見岳陵会) 三役会・役員会 平成 31 年 1 月 支部会員弔問	平成 30 年 11 月 27 日：支部幹事会 (支部総会について) 平成 31 年 1 月 11 日：支部幹事会 (支部総会について) 平成 31 年 2 月 9 日：支部総会開催 令和元年 5 月 (予定)：支部幹事宛本部総会の通知及び出席取りまとめの依頼	平成 30 年度 役員会 (支部役員／地区長／学年幹事) 4 月 13 日 年間計画ほか 6 月 12 日、9 月 7 日、10 月 18 日、支部総会に向けて ほか 支部総会 11 月 9 日	納涼会：平成 30 年 8 月 25 日 会場オルフェウス 22 名参加 ミニ講演会「生涯教育の窓から」山田孝實氏下諏訪町教育委員会 (72 回生) 幹事会：平成 31 年 3 月 22 日 支部総会について	正副支部長会議：平成 31 年 1 月 15 日 11 時 30 分から 支部役員会：平成 31 年 1 月 29 日 18 時 30 分から「美好」
今年度の計画	令和元年度 原支部総会を 11 月 16 日に樫の本荘で開催しますので、多くの方のご参加をお願いします。	支部 (富士見岳陵会) 三役会・役員会・定期総会 「富士見岳陵会報」発行 支部会員弔問	令和元年 11 月：支部幹事会 (支部総会について) 令和 2 年 1 月：支部幹事会 (支部総会について) 令和 2 年 2 月：支部総会開催 令和 2 年 5 月：支部幹事宛本部総会の通知及び出席取りまとめの依頼	役員会 (支部役員／地区長／学年幹事) 4 月 5 日 年間計画ほか 5 月 31 日、9 月 13 日、10 月 11 日 支部総会にむけて ほか 支部総会 11 月 9 日 (担当学年幹事 87 回生)	令和元年 8 月 納涼会 令和 2 年 4 月 支部総会	今後も声掛け (若い世代を中心に) を行い参加人数の増強を図ります。 女性参加者が少ないとの指摘もありましたので、対策を検討していきます。 (平成 31 年 2 月 15 日の支部総会の女性参加人数は 6 名でした。)

公益財団法人 諏訪圏学校理科教育振興基金について

理事長 小口 武男 (77 回生)

事業等の報告

当基金(略称「理振」)は諏訪清陵高等学校の理科教育に関する研究を奨励援助し、その振興に寄与することを目的として発足。その後その対象を諏訪地域等の中学校へと広げ、平成 23 年 4 月 1 日「公益財団法人」として認可をうけました。

現在は、諏訪清陵高等学校の理科系クラブへの研究助成、資材助成を行うとともに、諏訪地域の中高一貫校及び中学校(17 校)に対し理科教育等の振興のための助成金の支給を実施しています。また、助成事業の成果は、毎年「理科研究収録」としてまとめ、その足跡を残しております。

昨年度(平成 30 年度)は助成事

業として、高等学校に対し 800,000 円、中学校に対し 624,824 円の助成事業を実施いたしました。

尚、平成 26 年度より中学校に対する助成を順番制から応募制に変更し、より積極的な当基金の利用を中学校に働きかけております。

財政基盤強化のお願い

当基金はこれまで幾多の先達から賜った貴重な寄付金を「基本財産」とし、その運用益で運営してまいりました。

昨今の経済状況では、高金利、高利回りは期待できず、「基本財産」の運用益だけでは十分な事業運営が難しくなっております。「基本財産」の運用益により公益事業を継

続していく為には、運用財源の「基本財産」を増強することで対応するしか方法はありません。

つきましては、同窓生の方々に、「諏訪地方等の理科教育」振興のためご協力をお願いする次第です。

公益財団法人の許可を受けたことにより税法上、個人の場合は所得税除、法人の場合は損金算入等の特典があり、寄附をしていただき易くなっております。

詳細につきましては、以下の連絡先までお問い合わせ願います。

【連絡先】

常務理事 小松千章 (62 回生)
自宅 0266-52-3015
携帯 090-1868-2998

学年会短信

<45 回生>

我々45回生は、大正、昭和、平成、新元号の4時代をまたいで馬齢を重ねようとしています。卒寿をとうに過ぎ、大正 14 年 2 月生まれの私は 94 歳になりました。戦前、戦中、そして戦後 74 年間の平和な時代を生きてきた我々の思いは様々ですが、新元号がこの 5 月からスタートしようとしている現在、45 回生全員は、平和の重みを改めて実感しながら毎日を過ごしていることと確信しております。

さて、諏訪地方は今年も寒暖の差が激しかったのですが、御神渡りは無く、桜の季節を迎えようとしています。昨年、第 44 号清陵同窓会報の紙面を利用させていただいて、諏訪地方を離れて元気で過ごしておられる同級生の皆様に「卒寿祝賀願見世同級会」への参加を呼びかけましたが、参加者はありませんでした。今回で第 5 回になりますが、毎回、小菅重男氏ほか 10 名が集まって、飲み放題(会費 5000 円)で楽しくやっていますので、是非、参加してください。楽しく昔話に花を咲かせましょう。参加される方は、学年幹事 太田吉郎までご連絡ください。(10 月 25 日必着)

〒392-0001 諏訪市大和 3-15-8
(電話) 0266-52-2844

「第 5 回卒寿祝賀願見世同級会」開催予定は、
日時：2019 年 11 月 3 日(日) 正午から午後 3 時まで
場所：諏訪市内 割烹仙岳 (0266-58-3515)
会費 5000 円、飲み放題でおこないます。

(45 回生学年幹事 太田吉郎)

<48 回生>

真珠湾攻撃で始まった太平洋戦争は昭和 16 年 12 月、翌年の 4 月に諏訪中学校に入学したのが 48 回生。戦時色は日々高まり軍事教練と勤労奉仕が続きました。机に向かう学習は順次減少して、食糧増産のための農家への勤労奉仕、3 年生時に入ると伊那飛行場建立のためお寺、公会所に宿泊してのトロッコによる運搬作業、白樺湖の堤防造成のための同じくトロッコによる作業、諏訪鉄山の資源運送のための鉄道敷設作業に半身日焼けで真黒になって従事しました。引き続いて学年を二分して二つの軍需工場に勤務しますが、12 月 7 日東南海地震と云われていますが強震に襲われ軍需工場などが倒壊しました。このことは戦時中のため公表されませんでした。

4 年生時の夏 8 月 15 日に終戦となり学窓に戻りましたが、荒廃した世相で食糧難の苦しい時代を過ごしました。

諏訪中学校 5 ヶ年の生活でしたが、授業に向かえたのは実質 3 ヶ年に達したか否かの大変な時代でした。

この 48 回生の多くは今年卒寿、90 歳を迎えます。平成 19 年から白樺会と称して同年会を毎年東京で開催してきました。今年も 3 月 29 日に原宿の南国酒家に 11 名が集いました。当初は 20 数名が集まりましたが、年々減少しています。例会では各人の近況や思い出を話題に語り合いました。学校生活ではキリガミネヒオイアヤマなど霧ヶ峰の新種植物を発見し中央にも紹介された飛田広先生、戦時で英語が敵国語として排斥された時に「敵を知って」こそと語られた北村光一先生、竹ヒゴで作る飛行機造りの小川参二先生などなど。

それぞれ関心の高いのは矢張り健康、色々の健康法も紹介しあいました。

最後は校歌、浜和廣さんのハーモニカ伴奏で斉唱し、来年の参集を約して家路につきました。

(学年幹事 河西孝夫)

<49 回生> 関東地区在住の 49 回生

昭和 18 年に諏訪中学校の門をくぐって、早くも米寿(88 歳)を迎えましたが、「今後も体調管理と若さを保つ努力を忘れないこと」を合言葉に、同期生共々卒寿(90 歳)延いては白寿(99 歳)を目

指して頑張って生き延びようと、同期会で顔を合わせる都度話し合っています。

振り返って見れば、S16 年 12 月大東亜戦争勃発、S18 年 4 月に諏訪中学入学、S20 年 8 月敗戦。その間、軍事教練、勤労奉仕(農家支援作業、白樺湖の堤防造成工事支援、地下壕の掘削工事支援、学校に疎開して来た陸軍の研究開発支援等々)に動員されて、肉体労働を強いられました。

このような経験をした同窓生は、開学以来今日迄、吾々の世代以外は皆無であったのではなかろうかと考えます。併せて、吾々同期生の特徴として、戦禍を避けるための転校生が非常に多かったこと、学年の途中で陸軍の幼年学校とか、予科練(空軍の飛行士)等々に志願し退学する友もいましたが、敗戦後に復学した人達もいました。したがって、49 回生は 361 名に達しています(会員名簿による)。

他の大きな特徴は、学制改革があって、諏訪中学 5 年卒業を以て、新制度の諏訪清陵高等学校の 3 年生に編入されることとなりました。

上述のように、吾々 49 回生は、入学以来同期生の人数及びそのメンバー構成と社会の大きな変化の中で育まれ、外部環境への対応力を身につけると同時に、懐の深い包容力と協調性を身につけて清水ヶ丘を旅立ったように思っています。

以降、毎年同期会を開催し、数えること 62 回、継続的に実施して来ました。(諏訪一八会、岳南一八会は閉会中)

本年も 5 月 18 日(毎年同じ日)に、東京駅ビルにて懐かしい一時を過ごす予定です。昨年は 16 名出席(最多出席人数 70 名)でした。

平成に変わる新年号と共に卒寿(90 歳)を迎えると同時に、オリンピック開催年度と重なりますので、勢々観戦をして鋭気を養い、白寿(99 歳)にチャレンジしようを合言葉に生きてゆこうと考えて頑張っています。

(東京一八会幹事：小池光磨・上原秀秋・折井秀彦・名取章)

<50 回生> (互助会)

昨年の互助会は解散 1 年前、「セミファイナル」と銘打ち、出席者 20 名、二次会カラオケ 8 名で大盛會。

今年は「互助会ファイナル」と称し、平成最後の日に開催予定。(記) 日時 平成 31 年 4 月 30 日(火) 11 時 30 分～於仙岳

さて互助会の命名は昭和 49 年、そして我等の平成 30 年間は丁度「還暦から米寿」に符合する。

よくも生き、生かされたものである。そこでこの間の思い「平成とは何であったか」を数名の諸兄に短文で表現してもらった。乞ご判読

☆「今にして思う、至福、清陵六ヶ年 Hk」「山・コート そして数セミ Tk」「米寿、不知老 Ks」

「“やあ、おう”と応えて嬉し互助の朋、OY」「あ、如何せん、互助の友よ Ks」「友元気 いと嬉し Fk」

★「劣化、災害の世相、結の心 Tk」「地球は人間を必要としな

い Ks」

互助会の名は消えても「互助の光は永遠です」Go Ray!

(H31.3.29 記 学年幹事 竹村一司)

<52 回生・55 回生>

52 回生・55 回生「双樹会」

昨年 10 月 7 日に最後の「双樹会慰霊法要」を行いました。この慰霊法要は平成 26 年秋、最後の双樹会総会の際の「双樹会哀悼基金活用の一環として、平成 30 年まで毎年慰霊法要を実施する」という申し合わせにそって行われてきたものです。平成 26 年から毎年 10 月 7 日、地藏寺において双樹会物故会員と物故恩師の慰霊法要が行われ、通算 107 人の会員有志に参加してもらい予定通り実施することができました。法要は遠路東京からの参加もあり多くの会員に参加してもらって都度盛大に執り行われました。又最後の法要の終了と同時に「双樹会哀悼基金」の消化も完済いたしました。双樹会哀悼基金は平成 8 年 11 月に発足、174 名の会員から拠出してもらった基金は、物故会員への香典・供花の贈呈を中心に、慰霊法

保険のことなら何でも <信頼が生きる>
有限会社 ライズ

代表取締役 松澤 祐介 (86 回生)

〒392-0013 諏訪市末広 1-13
TEL 0266(57)3757 FAX 0266(52)3686

学校教材・長野県立体地図 製作販売

株式会社 いとうコーポレーション

伊藤 奨貢 (86 回生)

〒392-0017 長野県諏訪市城南 1-2658-2
TEL. 0266-53-3313 FAX. 0266-52-6033

【真空熱処理】 【イオン窒化処理】
【マルチナイト処理】 【金属接合技術】

諏訪熱工業株式会社

代表取締役 宮坂 賢治 (86 回生)

〒392-0015 諏訪市大字中洲 4750-11
TEL:0266-53-9111
FAX:0266-53-9113
E-mail : info@suwanetsu.co.jp

健康と安全 さわやかに この一年



公益社団法人 全日本トラック協会認定 安全性優良事務所 認定番号 2801617(4)

高島運輸株式会社

代表取締役 伊藤 久人 (86 回生)
諏訪郡原村 12334-1 TEL (0266) 79-4111

<http://www.takashima-unyu.co.jp>

乗務員募集中

要費用、同窓会への寄付金の贈呈、東京・諏訪の双樹会諸活動への助成などに巾広く有効活用されました。

昨年の清陵湖周マラソン、OB の部に白川太一君と清水純君の二人が参加し、OB が参加しはじめてから連続完走の偉業を見事達成しました。白川君は大学箱根駅伝に 4 年間出場の猛者ではあるが、この歳にして凄いの一言に尽きる頑張り、又清水君も白川君に劣らぬ快走を見せてくれたのは天晴！快晴の秋空のもと躍動する若人の中での二人の勇姿を見ながら、われわれの仲間にはこんな凄い奴がいると、しみじみ思ったところでした。

東京と諏訪の月例会は相変わらず元気に続いています。東京双樹会は八重洲口・扇寿司で毎月第 3 月曜日 17 時から月例会が行われています。(世話人は白川太一) 4 月には高尾での花見の会(世話人は笠原昭治)、10 月には高尾登山の会(世話人は井澤幸生)も続いています。諏訪では月例 7 日会を上諏訪駅近くの「いずみ屋」を常宿にやっています(世話人は千葉春男)。東京、諏訪ともに 10 名前後の参加ですが今後もしばらく続きそうです。

(学年幹事 千葉春男)

<59 回生>

略々隔月に、諏訪平在住者で例会を開いている。他に毎月ゴルフコンペを行ない、前年に 128 回目を終わった。数える迄もない平均年齢八十一才ともなれば自ずと顔ぶれも決まって来てはいるが、会えば話が弾むのは八十一分の三に過ぎない高校時代がいかに濃密だったのかの証左かと思う。

先頃散歩の道端の空地で庚申碑を見た。新興の町とて一基だけ、昭和五十五年建立とある。次回の庚申は昭和百拾六年になる訳だが五十九回生の吾々は御年百貳才に当たり、百寿者のさまで珍しくない此の頃とは言え、そこ迄とはやはりむずかしそうであるが、誰かが達成して呉れば良いが…。勝手ながら、五十九回生中の紅二点に期待しようと思う。

(五十九回生幹事 中島伸一、細野 祐)

<65 回生>

1、同年会について

恒例の同年会は、例年どおり 10 月に開催予定です。

開催日時・場所等の詳細については、当番幹事の 1 部と 2 部で検討中です。

8 月頃には連絡しますので、多数の参加をお待ちしています。

2、「八日会」について

諏訪地域在住の 65 回生有志が集まっての飲み会である「八日会」は、引き続き実施しています。毎月 8 日の午後 6 時 30 分から上諏訪駅前の「いずみ屋」で固定開催していますので、気軽に参加してください。諏訪地域在住者以外でも諏訪へ来た際にはぜひ顔を出してください。

(幹事/青木成雄 0266-53-0072)

<68 回生>

68 回生諸君！集いて大いに語ろう！同窓会総会懇親会終了後、

68 回生の第 20 回学年会を開催します。皆様には連絡できる学友と誘い合って、是非学年会にご出席ください。欠席される方で近況等連絡事項のある時は F A X ください。皆に伝えます。

日時：6 月 29 日(土) 18 時 30 分から

会場：紅蘭(諏訪市湖岸通り 5-17-7 TEL:0266-58-1443)

会費：3,000 円(当日会場で徴収)

出席・欠席の連絡不要

問い合わせ先：学年幹事 矢沢昭三

TEL:0266-58-1443 FAX:0266-52-5177

<69 回生>「無垢の会」

団塊の世代のトップを歩む、我々は 69 回生の殆どが、今年 6 回目「年男・年女」を迎えます。新元号が「令和」になり、新たな気持ちで「一人ひとりが希望を持ち、それぞれの花を大きく咲かせる」ことができるよう頑張りましょう。

下記の行事の詳細は、メール・はがき等で通知します。

1 久しぶりの東京での懇親会(宿泊可)を企画します。

日時 【予定】10 月頃

場所 【予定】新宿近辺でのホテルのラウンジ等で

担当 矢澤博(090-3312-1469) hiro.yaza.8974@gmail.com

担当 比田井昌英(090-2545-7038) masahide.takahaidai@gmail.com

2 親睦ゴルフ

85 歳まで、120 回開催に向けて皆で健康で頑張りましょう。

第 73 回：4 月 17 日(水)／第 74 回：6 月 26 日(水)／

第 75 回：9 月 4 日(水)／第 76 回：11 月 13 日(水)

会場 フォレストカントリークラブ三井の森

担当 小口憲司(090-3063-5871) okenji1107@softbank.ne.jp

3 定期総会終了後の懇親会

日時 6 月 29 日(土) 午後 6 時 30 分より

場所 串焼一丁目(諏訪市大手一丁目)

担当 矢澤博(090-3312-1469) hiro.yaza.8974@gmail.com

4 「大久保邸」第五回夏の集い(ホームパーティー)

日時 8 月 10 日(土) 午後 6 時より

場所 茅野市宮川「大久保智弘」邸

担当 大久保智弘(090-8301-7172)

tomohiro.okubo823@gmail.com

担当 岩波寿亮(090-4010-4644) iwanami@suwatec.co.jp

<72 回生>「篝火の会」

「卒業 50th アニバーサリー開催。平成 30 年 9 月 19・20 日、於蓼科新湯。参加者 60 余名」

9/19 は快晴で気温上昇。しかし蓼科湖畔りは海拔 1250 m で、気分爽快だ。でも早速この爽快感が、ムム…。時間的にちょっぴり余裕のある送迎バスだったので、「小津安二郎無藝荘」見学予定だったが、なんと当日休館。「いかにも、清陵のスケジュールだ！」という衆人環口のなか、蓼科湖畔を<周遊>してのち、ホテルへ。

〒394-0082 岡谷市長地御所 2-1-19

<77 回生>

同期生諸兄姉の皆様、昨年実施致しました同期会には、多くの方々が参画していただき誠にありがとうございました。

本当になつかしい顔、顔、顔が揃い、久方ぶりの邂逅に和やかなひとときを共有できたことは何物にも代えられないものでした。今回の開催までお体をご自愛していただき、各自それぞれの分野での活躍を幹事一同祈念する次第であります。

(77 回生 学年・クラス幹事一同)

<80 回生>

昨年原稿を送ったのですが何かの事情で掲載されずご心配をおかけしました。定期的な同期生の集まりですが、6 月の総会後の懇親会に出席する 80 回生は 10 名を超え、テーブル 1 つでは足りなくなりました。二次会もやっています。また、毎年元旦の 17:00 から茅野駅前の「庄や」で新年会をやっています。ここには 20 名以上集まります。毎年 1 人か 2 人は初参加があります。チロルの高橋幹彦君に幹事をお願いしています。ぜひ参加してください。フェイスブックに公開グループ「諏訪清陵 80 回生」のアカウントがあります。前述した同期会の写真、同期生の消息なども載っています。登録をお願いします。電子メールのメーリングリストもあります。新規申し込みは sokubo@po22.lcv.ne.jp までお願いします。

(80 回生 学年幹事 大久保純男)

<83 回生>(祥雲会)

昨年、平成 30 年は、平成最後の同期会と銘打って、年末に祥雲会を開催しました。毎年集まるメンバーはもとより、初めて参加するメンバーも相まって、50 数人が集まりました。LCV の名司会者の進行のもと、いろいろな出し物、クラスごとの近況報告と進み、また名酒も進み、盛り上がった会となりました。

約 3 時間の会もあっという間に終わり、2 次会・3 次会と続き、毎回の事ですが、楽しい時間を過ごせました。私達の学年も、いよいよ定年世代となり、まだ、隠居生活を送っている人はいないものの、第 2 の人生を歩みだした人もちらほらという状況です。今回はみんな定年後だね、と口々に再会を誓いました。

<84 回生>

毎年 12 月 30 日夜に上諏訪駅近辺で一杯飲む会を開催しております。松木君が主催してくれておりますのでぜひお出かけください。また、昨年度総会も多数ご参加頂きありがとうございました。

(学年幹事 矢崎宏明 spex6969@trad.ocn.ne.jp)

<85 回生>(八五会)

昨年は当番学年として、同窓会総会を企画運営させていただきました。多くの同窓生の皆様にもご参加のいただき、85 回生の皆さんと関係各位のご協力により、無事に開催することができました。あらためて御礼申し上げます。

今年度より、幹事を 2 部より各クラスの持ち回りとして、年に 1~2 回地元を中心に集まりを企画していただくことになりました。

クラス別の受付後部屋にむかう。H 17 年に同窓会の当番幹事をした時以来の顔、H 11 年に「卒業 30 年目の集い」で邂逅して盛り上がった時の思い出の笑顔、さらには卒業の後 50 年目にして初めて再会するどぎまぎ顔など、時をさかのぼるに必要空白があったが、それは一瞬…。

懇親会は、同窓会長の中村博君による中高一貫清陵の現状報告をふくめた長〜い挨拶が済んで乾杯。2 次会は用意された別室でさらにさらに…。

翌日はちょっと小雨がパラつくなか、ゴルフ組は意気軒高。ハケ岳ピラタス組は予定変更して尖石考古館見学へと相成りました。

2 日間、みなそれぞれ元気を吸い込んで、再会を約したのでした。
(72 回生 学年幹事 小島 実)



<73 回生>(なみの会)

われわれ 73 回生にとって、2019 年度は 1969 年度に清陵を巣立ってから 50 年となる節目の年です。この機会に、「卒後 50 年の集い」を 7 月 6 日(土)に上諏訪温泉「ぬのはん」で開きます。同期生 273 人のうち 111 人が結集した 20 年前の「卒後 30 年の集い」に迫ろうと多くの参加を呼び掛けていますが、それに先駆けて「記念誌」製作の作業を進めています。

最初にして最後かもしれない記念誌だけに、「清陵 53 年生」らしい個性的な力作が相次いで寄せられています。高校時代の思い出や清陵が人生に及ぼした影響などを綴る第 1 部、若い世代に向けたメッセージ集の第 2 部、さらに記録に残したい資料編の第 3 部という 3 部構成です。それぞれにとって、清水ヶ丘で過ごした 3 年間で持つ意味を改めて考えてみる機会になっているようです。

「プリントバック」という今風の製作手法でつくるため、リーズナブルな負担額での実現が可能になりました。記念誌編集委員会(河西朝雄編集長)のメンバーたちは、完成のあかつきをイメージしながら取りまとめの作業に励んでいます。

(73 回生なみの会事務局長・山田 雄一)

【連絡先】

山田 雄一

yamada-y6@po32.lcv.ne.jp

090-3080-3090

労務管理・年金・諸官庁提出書類・相続手続 ご相談と手続は当法人へ

社会保険労務士法人
行政書士法人

はやぶさ

代表社員
社会保険労務士
行政書士

北原 光比 (73 回生)

社員
特定社会保険労務士
行政書士

篠田 幸永 (86 回生)

〒399-0214 長野県諏訪郡富士見町落合 9834-1
TEL.0266-62-5511 FAX.0266-62-8844
E-mail:officemk@shirt.ocn.ne.jp

消化器科・内科
清水クリニック

院長 清水俊樹 (86 回生)

諏訪市湖岸通り 5-13-18

TEL 0266-53-1625

社会福祉法人
エリア創星会

すべての人が共生する社会を目指します

理事長 清水直樹 (86 回生)

岡谷市中央町 3-5-5

TEL 0266-78-8089

FAX 0266-78-8098

URL http://area-star.jp

E-mail info@area-star.jp

提案します
美味しい生活!

ビッグ1
岡谷店・茅野横内店

代表取締役 **武田 真一** (84 回生)
専務取締役 **武田 哲夫** (90 回生)

(株) **タケダストアー** 本部 / 諏訪市清水 1-3-21
TEL.0266-52-4088

6部の幹事となる4年後、皆が還暦を迎える年には、また盛大に全体会を開催したいと思います。

懐かしい顔を見せに来てくださいね。

フェイスブックに八五会のページ（ステイタス：秘密）がありますので、まだ参加されてない方は、連絡をいただければご招待いたします。

（学年幹事 玉本広人 taiseicl@gmail.com）

<86回生>

いよいよ同窓会総会の当番幹事年を迎えました。

先輩方のアドバイスを基に、数年前から100名超が参加した学年同窓会を2度開催し準備を始めてきましたが、早過ぎたせいか少々息切れ気味です。

それでも、同窓生の方々や学校関係者の皆様方のご協力により、同窓会報を無事に発行することができました。ここに厚く御礼を申し上げます。

これからは6月29日（土）の総会に向け、86回生一同で準備に邁進します。少しでも参加しやすい同窓会となるよう、私たちなりの挑戦もしたいと考えています。是非多くの同窓生の皆様のご参加をお待ちしております。

86回生の皆さん、当日は一人でも多くの仲間と総会を一緒につくり上げたいと思っています。関わり方は多様です。どうか遠慮することなく、お互い連絡を取り合って盛り上げていきましょう。以下に気軽に連絡ください。

出欠確認表 <http://www.b-office.jp/cgi2012/jl3.cgi#3>

学年幹事 林聡一 soichihay@gmail.com

<87回生>

87回生最近の活動のおもなところ、まず同期会は、2017/6/24「紅や」総会の後、上諏訪「和かし」で20名
2017/11/11 おもに東京周辺在住者で新宿「香家」で22名
2018/4/14「花見」と称して有志で、同じく「和かし」で12名
2018/6/30「紅や」総会の後、同じく「和かし」で20名
他、クラス会や思い付きで開催。

また、同窓会・支部活動では、2019/3/10、東京支部メンバーが東京港区大崎で「ミドル交流会」の企画運営とプレゼンターを務め、活躍しました。（プレゼンターは、村田和弘さん、宮坂（猪爪）佐知子さん、中村基孝さんの3名）

これらの会やイベントは、参加者がそれぞれ連絡できる人に伝えて、より多くに広がるようにしてきていますが、「俺を、私を忘れるな！」という方、ぜひ一報ください。

さていよいよ来年は当番幹事の年を迎えます。今年の同窓会総会が終わると、87回生の出番になるわけですが、学年幹事として87回生の力と知恵を結集し役割を全うする覚悟をしております。当番幹事の総会に先立ち、企画をふたつ考えました。①「6/22清陵祭に行こう！」（同窓会のブースができそうです。この機会に清陵高校と清陵生の今に触れてみたい）②「6/29総会で校歌を歌おう！」

（懇親会の締めで次年度当番幹事が校歌を先導します。大勢で楽しく賑やかに、久々にフルコーラス歌いましょう）

今年も6/29（土）同窓会総会の後、同期会を計画します。当番幹事の準備検討担当者はほぼ固まりましたので、今年のふたつの企画と、来年は総会当日のスタッフとして参加をお願いします。

尚、Facebookで87回生のページがあり、下記E-mailアドレスに連絡いただければページへ招待させていただきます。同期会の問い合わせ、参加希望はここへご連絡ください。お待ちしております。

（87回生学年幹事：武居竜生 090-3420-8341、ryusei.takei@gmail.com／味澤敏行 090-1430-8705、ws2t-ajsw@asahi-net.or.jp）

<92回生>

「コンジキノタミ、イザヤイザ…」東京清陵会溝口氏の掛け声で、10年振りに跳ねた、恩師5名と九二会90名（うち女子22名）の「民」。天命を知りつつある50才を目前にし、今や各界で重責を果たす学友が全国各地から集結し、一体化した瞬間である。この時ほど清陵生、そして92回生で良かったと思ったのは私だけではないでしょう。卒業30周年記念同期会は、20周年記念と同じ成田屋で7/7土に開催されました。クラス幹事の皆さんが、受付、達筆、IT、司会、記念品のロゴ入りボールペン等、各得意分野で仕切ってくれたこと、改めて御礼申し上げます。

同期会に先立ち約40名は清水ヶ丘に集い、前後半に別れて、①同期の清陵高校百瀬登先生の指揮の下で奉仕活動として清陵同窓会館の窓拭き、座布団カバーの洗濯、草取りなどと、②同期の清陵中学武井淳子先生（4月より西箕輪中教頭）の先導で、清陵中の学び舎と、卒業論文などを拝見できました。両教諭には、ご多忙の中、企画運営をして頂き、大変感謝しています。

我々、九二会は、2025年の清陵高校130周年同窓会総会の幹事を仰せつかっているため、その予行を兼ねて、次回は4年後の2023年、卒後35周年祝いを、「紅や」で開催予定です。皆さん、同窓会総会の講演会パネリスト目指して、更なる活躍をお願いします！

尚、東京清陵会は、新宿asian bistro Pala Paにて、2018.12.13に、13名で忘年会を行いました。東京では、毎年、夏と冬に集まっているようなので、参加したい方、内山氏までご連絡ください。

（学年幹事 笠原健一 kenkasa@imail.plala.or.jp、東京清陵会幹事 内山修二 ucchin0111@ezweb.ne.jp）

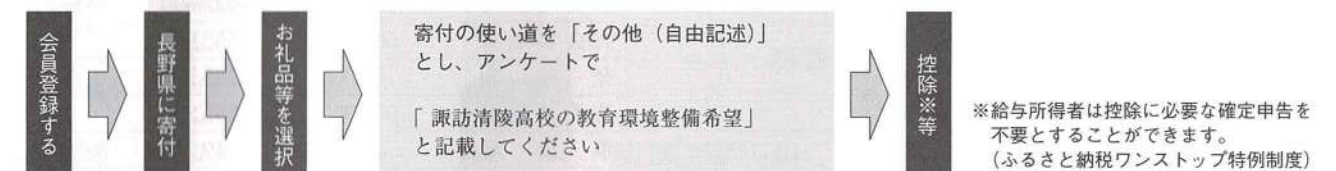


長野県外在住の同窓会員の皆様へ

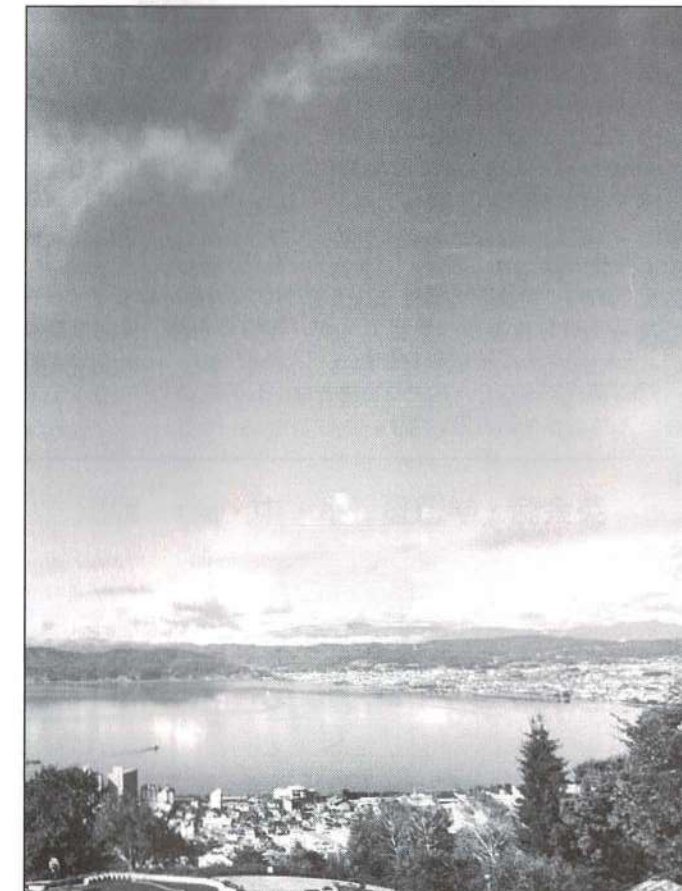
ふるさと納税制度 を使って間接的に 母校への寄付 ができます



右記のホームページから簡単に さとふる www.satofull.jp



詳しくは 諏訪清陵高校事務室 までお問い合わせください。 TEL：0266520201 Mail：seiryu-hs@pref.nagano.lg.jp



この街が好きだから。

諏訪信用金庫
SUWA SHINKIN BANK

フェリスグループは
あなたの人生の節目を応援します

貸切邸宅ウエディング **felizcreer**
La maison du mariage
塩尻市広吉田3133
felizcreer.com

ブライダルドレスサロン **MARIAGE**
Robes de Mariée Salon
諏訪市四郎2218-5
e-mariage.co.jp

フォトスタジオ 衣裳レンタル **enlace**
A BEAUTY BY 1890 LIFE
諏訪市中洲5709-23
enlace-studio.com

(株)フェリス

代表取締役社長
古屋了 (82回生)
相良 明広 (82回生) 相良 裕子 (86回生)

有限会社 長岡精機製作所
NAGAOKA SEIKI

代表取締役 長岡 和昭 (86回生)

〒393-0026 長野県諏訪郡下諏訪町久保 6057
TEL (0266) 27-3511 (代) FAX (0266) 28-7719
E-mail：k.nagaoka@nagaokaseiki.jp
URL：http://nagaokaseiki.jp

清陵高校クラブ後援会（3 者）会計報告（PTA・同窓会・学友会）

平成 9 年度に PTA・同窓会・学友会により結成された「清陵高校クラブ後援会」も発足以来 22 年を経過しました。同窓会からは会員各位のご理解を得るなか、この間、約 5,890 万円のご援助をいただいております。

平成 30 年度は、延べ 150 の大会に約 1,600 名の生徒が「清陵」の名を背負って参加し、頑張っております。運動部は、端艇部、陸上部、スキー部が全国大会へ出場し、「文化部のインターハイ」と呼ばれる全国高等学校総合文化祭が長野県で行われたため、フォークソング部、物理部、将棋部、社会福祉部、音楽部、天文気象部などが出場したほか、古典ギター部、書道

平成 30 年度クラブ活動後援会（3 者）会計決算

収入総額	10,479,629 円
支出総額	7,790,677 円
差引残高	2,688,952 円

収入の部		(単位：円)		
科 目	予算額	収入済額	差引増減	
繰 入 金	7,699,000	7,699,000	0	
同 窓 会	2,500,000	2,500,000	0	
P T A	4,116,000	4,116,000	0	
学 友 会	1,083,000	1,083,000	0	
県費等補助金	200,000	511,006	311,006	
雑 収 入	402	25	△ 377	
繰 越 金	2,269,598	2,269,598	0	
合 計	10,169,000	10,479,629	310,629	

部、かるた部、漫画イラスト研究部が各地の全国大会に出場するなど、栄誉ある成績を収めることができました。これらの成果が残せたのも同窓会の会員の皆様をはじめとする後援会の皆様のおかげであると、生徒及び関係者一同深く感謝しているところでございます。

平成 31 年度につきましても、各クラブとも前年以上の成績を収めるべく活動を始めておりますので、引き続き絶大なるご支援を賜りますようお願い申し上げます。

(学校事務長 中島 信夫)

支出の部		(単位：円)		
科 目	予算額	支出済額	差引増減	
生徒遠征費	7,369,000	5,422,604	1,946,396	
大会参加費	600,000	553,932	46,068	
登録料	750,000	755,500	△ 5,500	
施設使用料	900,000	855,285	44,715	
事務費	20,000	19,216	784	
備品購入費	500,000	184,140	315,860	
予 備 費	30,000	0	30,000	
合 計	10,169,000	7,790,677	2,378,323	

「清陵高校クラブ活動・自反会 同窓会後援会」ご協力をお願い

平素は同窓会活動にご支援を戴き誠にありがとうございます。「清陵高校クラブ活動同窓会後援会」は平成 9 年からお願いしており、母校のクラブ・同好会の生徒が、母校を代表して各種大会へ出場する場合の遠征費や物品費の補助を目的に活動して参りました。更に平成 28 年度から、従来のクラブ・同好会への補助に加え、自反会（土曜日に補習授業、模試、進路指導、基礎学力確認テスト等）や課外学習の充実が急務との結論に至り、同窓会及び PTA・学友会・諏訪清陵会などが資金を拠出し、支援していくことになりました。

その為に、高校入学する生徒から納めて戴く同窓会入会金を、平成 28 年度から 10,000 円に増額をお願いし、終身会費（20,000 円）と併せてお願いしております。【30,000 円 240 名 720 万円】

尚、昭和 60 年度（91 回生）以前に入学された同窓生の方々からは、終身会費を納入して戴いておりません。

つきましては同窓会として「清陵高校クラブ活動・自反会 同窓会後援会」に進学校としての輝かしい伝統を未来につなげるべく、より多くの同窓生にご支援をお願いする次第です。

上記事項をご勘案いただき、平成 28 年度から引き続き、できましたら毎年、少なくとも従来通り 5 年に一回は、後援会費（10,000 円）を納入して戴きますようお願い申し上げます。

ご送金方法

○同封の「ゆうちょ銀行 払込取扱票」でお願い致します。振込手数料は本会の負担ですが、節約のため、可能な限り「ATM」をご利用願います。

○ご都合で 5 年分一括でない場合は、お手数ですが金額を訂正してお振り込み願います。

英会話・学習塾（小・中・高）・翻訳



グッディン・なつめ塾

代表
志 水 由 生
(97 回生)

〒391-0011
長野県茅野市玉川 4148
TEL0266-73-6050
E-mail : goodin15@nifty.com
URL : http://www.goodin-natsume.com

クラブ後援会会員芳名（敬称略）

以下の名簿は、平成 30 年 4 月 1 日～31 年 3 月 31 日に、会費をお振込み頂いた方々です。ご協力ありがとうございました。

36 回生 吉江 住次	51 回生 今井 好昭	五味 康躬	62 回生 大西 高司	降幡 賢一	吉池 正	岩波 正恭	88 回生 杉山 義宣	小池 碧
38 回生 北原 文雄	岩波 裕治	寺島 亮三	田中 明雄	67 回生 石原 昇	72 回生 荒木 敬悦	牛山 秀彦	永田 滋弘	吉田 貴子
40 回生 矢崎 文彦	上原 和雄	齋藤 寛	長田 宏子	小松 義昌	白鳥 洋治	大杉 健	増澤 浩一	110 回生 帯川 侑也
41 回生 41 回生同級会	太田 信男	林 良一	浜 武秀	高木 智彦	植松 高志	小松 一俊	清水 健	片倉 正浩
松田 保人	小松 契伴	平林 佳治	丸山 伸一	濱野 孝雄	昌弘 昌弘	武井 正志	今井聡一郎	111 回生 金子 哲哉
42 回生 山田 保	五味 孝司	堀田 裕人	宮坂 博通	丸山 秀士	小口 邦雄	市瀬 章	田畑 和広	金井 亮介
43 回生 小泉 末也	藤森 定義	宮澤 立郎	両角 晃一	守矢 早苗	笠原 初雄	河西 一彦	高橋 栄子	武居 雅樹
44 回生 伊藤 善光	細川 昭八	矢崎 晴信	山口 鍊	山本 巖	熊崎 秀和	関本 喜一	矢彦沢 隆	112 回生 三村悠紀子
片倉 久夫	三輪 祐司	飯田 力也	吉田 貢	63 回生 尾澤 弘久	中村 博	原田 和明	小濱 健一	115 回生 三浦まどか
五味 誠	横川 端	伊藤 忠三	64 回生 小澤 容	赤羽 貞幸	名取 重治	原田 健司	小林 誠	117 回生 両角 仁矢
土田 武雄	青木 博國	伊東 知夫	久保田克明	牛山 和義	73 回生 マディーン 啓子	北原 悦次	古村 雅利	118 回生 岩波 岳
藤森 茂一	笠原 邦三	小川 勝嗣	高木 鐵也	長田正太郎	笠原 正英	工藤 千秋	高橋 昌彦	120 回生 前田 優太
45 回生 太田 吉郎	金子 信也	小尾口 満	中村 好邦	小澤 俊康	小島 誠二	高橋 幹彦	西瀬 祥一	山田 和也
川原田 裕	茅野 實	白倉 徹哉	長谷川文規	河西 洗一	浜 元雄	辻 洋	矢崎 宏明	
林 四郎	浜 一栄	武居 宏治	藤森 宏一	小松 順一	原 大	小口 澄江	91 回生 牛越 智彦	
矢島 利一	両角庄二郎	田中 虔一	牧 成治	花岡 粧好	山田 文雄	宮崎 誠	北沢 清二	
46 回生 小川 善弘	米澤 時雄	林 光男	丸山 佳広	平林 洋光	山田 雄一	宮下 克彦	小平 謙治	
帯川 藤夫	市川 一雄	林 正幸	横山 嘉一	藤森 照信	74 回生 植松 孝彦	柳平 正樹	藤森 良彦	
小池 和男	今井 常豪	藤森 忠治	吉原 千文	三石 史郎	小口 哲男	諏訪 雅顕	百瀬 賢志	
武井 厚隆	遠藤 徹	細野 祐	青島 正明	両角 芳郎	金井 良一	土田 知明	92 回生 荒井 亮一	
武井 敏男	萩原 能男	松下 勲	鮎沢 安威	矢崎 和広	小泉 和彦	松縄 茂	今井 宗泰	
細川 昭	河西 啓二	松島 久夫	伊澤 東一	飯田 幹夫	柳澤 孝男	新澤みどり	高原由紀子	
47 回生 原田 瑞夫	神山 幸雄	矢崎 豊国	武井 省吾	伊藤 駿二	75 回生 北沢 守一	小野 博正	笠原 健一	
48 回生 小口 治男	友吉 瑛子	中山 篤	小飼 隆文	岩波 寿亮	吉川 秀樹	小林 淳二	熊澤 慎也	
川窪 純光	小平 貞	平林 正行	小松 史俊	笠島 信明	田中 義清	五味 弘昌	古村 慎二	
酒井 雅義	小松 茂	池場 康友	土橋 勝	小林 正秀	平出 俊二	征矢 浩平	小山 達也	
茅野作之助	酒井 利男	一ノ瀬五十志	馬場 清英	斉藤 和久	宮下 和彦	原 孝彦	清水 博長	
小池 賢	三溝 善一	植松 峯夫	丸茂 峰宏	比田井昌英	76 回生 赤羽 昭彦	伏見 升成	山田 修	
藤森 正好	保科 正明	片桐 康博	丸山 剛	高山 猛英	石井 和夫	松崎 任宏	93 回生 二見 泰雄	
藤原 光人	青木 瑞枝	加室 昂	宮澤 玄治	茅野 勝彦	大滝 啓吉	宮澤 茂樹	94 回生 小口 和弘	
山村 泰彦	守矢 武久	菊池 敏一	山田 勝俊	津金 正典	稲葉利恵子	立木 繁	金井 かよ	
斉藤 保啓	渡部 清	北原 本夫	山田 巻義	土田 昌	片山 清	林 武彦	95 回生 小松 貴弘	
49 回生 牛山 精一	池田 賜恩	久保田一夫	山本 建夫	中田 典昭	小池 康博	石田 昭彦	96 回生 上原 俊樹	
太田潤太郎	久保大次郎	小松 寛之	65 回生 青木 成雄	堀川 精一	坂本 茂樹	大滝 啓吉	田中 雄一	
代田 繁夫	小林 浩	古村 哲也	広瀬 睦子	宮原 栄一	原 正悟	稲葉利恵子	小濱 知実	
土田健次郎	篠原 康夫	佐藤 宏	山崎 享子	山田 岳秀	矢崎 正典	林 理則	98 回生 堀内 美咲	
土橋 達也	白田 充	篠原 健	岩本 弘	渡辺 泰弘	渡辺 修	宮坂 尚幸	永田 豊	
土橋 祐治	茅野 嘉利	関 滋	上原賢次郎	70 回生 小口 卓男	石井 和夫	石田 昭彦	平川 哲	
中村登紀夫	花岡 英明	高砂 智之	牛山 景市	田口 力三	大滝 啓吉	立木 繁	103 回生 牛山 貴広	
宮坂 久臣	濱 有	野澤 勲	笠原 重治	三村 博一	片山 清	林 武彦	104 回生 土田 実	
50 回生 跡部 雅俊	藤森 康亘	原 俊安	春日 芳夫	宮坂 直	小池 康博	天野 秀彦	105 回生 宮坂 洋輔	
唐澤 重雄	牧 庄一	堀 晃	小林 一彦	藤森 行雄	坂本 茂樹	濱野 久	村上 真行	
小泉 作一	溝口 幸二	宮澤 政文	五味 正明	米澤 英樹	原 正悟	林 理則	106 回生 小池 仁	
小松 横芳	溝口 藤雄	61 回生 太田 龍朗	竹村 友一	71 回生 岩本 達雄	赤羽 昭彦	石田 昭彦	109 回生 川尻舞衣子	
古室長太郎	宮澤 功吉	小口 智也	浜 一吉	加藤 博明	石井 和夫	立木 繁		
浜 邦夫	渡邊 道隆	川村 昌平	藤森 弘	久保田豊治	大滝 啓吉	林 武彦		
	伊藤 長城	北原 隆	保坂 俊正	小林 精治	稲葉利恵子	宮崎 尚幸		
	今井 正喜	小林 信一	66 回生 上原 秀樹	小松 公一	片山 清	天野 秀彦		
	大西 暲三	小野 寿勇	植松 武敏	花岡 佳市	小池 康博	濱野 久		
	小野 忠夫	中村 隆一	小口 治	浜 研一	坂本 茂樹	林 理則		
	上條 衛	堀内 洋治	河合 三彦	矢島 俊一	原 正悟	宮崎 尚幸		
	小林 常見	高見澤忠明	小澤 智己	山田 盛久	矢崎 正典	林 理則		
	小林 英雄	守屋誠太郎	鮎柄 英則	横内 保美	渡辺 恵祐	宮坂 尚幸		